御殿場市特定健康診査等実施計画

第一期　平成 20 年度～平成 24 年度

平成 20 年 3 月

御殿場市

健康福祉部国保年金課

目　　次

序　章　計画策定にあたって …… 1
１．特定健康診査・特定保健指導の導入の趣旨
２．特定健診・保健指導の対象となる生活習慣病
３．メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目する意義 …… 2
４．内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導の基本的な考え方
５．計画の性格 …… 3
６．計画の期間
７．計画の目標値

第１章　御殿場市の疾病特徴や被保険者の健康状態の現状と課題 …… 4
１．社会保障の視点でみる御殿場市の特徴
２．医療費が高くなる病気は何か
３．入院によって医療費が高くなる（入院６か月以上）病気は何か
４．人工透析の実態
５．生活習慣病の治療状況 …… 5
（１）生活習慣病全体の治療状況
（２）糖尿病の治療状況
（３）高血圧の治療状況
（４）高脂血症の治療状況 …… 6
（５）虚血性心疾患の治療状況
（６）脳梗塞の治療状況
６．被保険者の健康状況
（１）健診受診状況
（２）健診有所見者状況
（３）メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）のリスクの重複状況 … 8
７．医療制度改革の目標達成に向けた改善方策の検討
（１）健診実施率の向上方策
（２）保健指導実施率の向上方策
（３）メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少方策

第２章　特定健診・保健指導の実施 …… 10
１．特定健診・保健指導実施の基本的な考え方
２．目標値の設定
３．御殿場市国民健康保険の目標値
４．特定健診の実施 …… 11
（１）実施形態
（２）対象者
（３）実施場所
（４）実施項目 …… 13
（５）実施時期
（６）健診委託単価、自己負担額
（７）代行機関
（８）受診票の様式 …… 15

（９）健診の案内方法 …… 17
(10) 事業主健診等の健診受診者のデータ収集方法
(11) 年間スケジュール
５．特定保健指導の実施 …… 19
（１）健診から保健指導実施の流れ
（２）保健指導対象者の選定と階層化 …… 20
（３）要保健指導対象者の優先順位・支援方法 …… 21
（４）支援レベル別保健指導計画 …… 23
（５）要保健指導対象者数の見込み …… 25
（６）保健指導実施者の人材確保と資質向上
（７）保健指導の評価 …… 26
（８）利用券の発行 …… 27

第３章　特定健診・保健指導の結果の通知と保存 …… 29
１．特定健診・保健指導データの形式
２．特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間
３．被保険者への結果通知の様式
４．記録の提供の考え方 …… 33
（１）他の保険者
（２）健診･保健指導実施機関
５．健康手帳の活用 …… 34
６．個人情報保護対策
（１）特定健康診査等の記録の保存方法
（２）体　制
（３）保存に係る外部委託の有無 …… 35
（４）外部委託先
（５）特定健康診査等の記録の管理に関する規定

第４章　結果の報告 …… 36

第５章　特定健診・保健指導に係る費用 …… 39
１．特定健康診査等実施計画の参酌標準と後期高齢者支援金の関係
２．特定健診・保健指導に係る費用 …… 40

第６章　特定健康診査等実施計画の公表・周知 …… 41
１．方　法
２．普及・啓発の方法
３．受診率向上のための取組み

第７章　計画の見直し、評価 …… 42
１．基本的考え方
２．評価方法
３．計画の見直し

資　料 …… 43

序章 計画策定にあたって

１．特定健康診査・特定保健指導の導入の趣旨

健康診査等の保健事業については、これまで老人保健法や医療保険各法に基づいて市町村、企業、医療保険者によって実施されてきましたが、各健康診査の役割分担が不明確であり、受診者に対するフォローアップも不十分であるとの指摘がなされています。

このために、健康診査、保健指導については、

① 適切に実施することにより、将来の医療費の削減効果が期待され、医療保険者が最も大きな恩恵を受けること
② 医療費のデータと健診・保健指導のデータを突き合わせすることができ、より効果的な方法等を分析できること
③ 対象者の把握がしやすいこと

以上の３点から、保険者が実施主体になることにより、被保険者だけでなく、従来手薄だった被扶養者に対する健診も充実し、受診率の向上が見込まれるほか、充分なフォローアップ（保健指導）が期待されていることから、保険者にその実施が義務づけられました。

上記の趣旨により、御殿場市国民健康保険は「高齢者の医療の確保に関する法律」（以下「法」という。）に基づき、40 歳以上 74 歳以下の被保険者について、平成 20 年度から糖尿病等の生活習慣病に着目した特定健康診査及び特定保健指導（以下「特定健診・保健指導」という。）を行うこととします。

２．特定健診・保健指導の対象となる生活習慣病

市民の受療の実態を見ると、高齢期に向けた生活習慣病の外来受療率が徐々に増加し、次に 75 歳頃を境にして生活習慣病を中心とした入院受療率が上昇しています。これを個人に置き換えてみると、不適切な食生活や運動不足等の不健康な生活習慣が、やがて糖尿病、高血圧症、高脂血症、肥満症等（以下「糖尿病等」という。）の生活習慣病の発症を招き、外来通院及び投薬が始まり、生活習慣の改善がないままに、その後こうした疾患が重症化し、虚血性心疾患や脳卒中等の発症に至るという経過をたどることになります。

このため、生活習慣の改善により、若い時からの糖尿病等の生活習慣病の予防対策を進め、糖尿病等を発症しない境界域の段階で留めることができれば、通院患者を減らすことができ、更には重症化や合併症の発症を抑え、入院患者を減らすことができます。この結果、市民の生活の質の維持及び向上を図りながら、医療費の伸びの抑制を実現することが可能となります。

糖尿病等の生活習慣病は、内臓脂肪の蓄積（内臓脂肪型肥満）に起因する場合が多く、肥満に加え、高血糖、高血圧等の状態が重複した場合には、虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが高くなります。このため、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の概念に基づき、その該当者及び予備群に対し、運動習慣の定着やバランスのとれた食生活などの生活習慣の改善を行うことにより、糖尿病等の生活習慣病や、これが重症化した虚血性心疾患、脳卒中等の発症リスクの低減を図ることが可能となります。特定健診・保健指導の対象となる生活習慣病は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者・予備群とします。

※1　メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）
内臓脂肪の蓄積がもとで高血圧症、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病のリスクが積み重なり、ひいては心筋梗塞や脳卒中などの疾患になる危険性が高まった状態のこと。

3．メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目する意義

平成 17 年４月に、日本内科学会等内科系８学会が合同で、メタボリックシンドロームの疾患概念と診断基準を示しました。

これは、内臓脂肪型肥満を共通の要因として、高血糖、脂質異常症、高血圧を呈する病態であり、それぞれが重複した場合は、虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが高く、内臓脂肪を減少させることで、それらの発症リスクの低減が図られるという考え方を基本としています。

すなわち、内臓脂肪型肥満に起因する糖尿病、脂質異常症、高血圧は予防可能であり、また、発症してしまった後でも、血糖、血圧等をコントロールすることにより、心筋梗塞等の心血管疾患、脳梗塞等の脳血管疾患、人工透析を必要とする腎不全などへの進展や重症化を予防する事は可能であるという考え方です。

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の概念を導入することにより、内臓脂肪の蓄積、体重増加が血糖や中性脂肪、血圧などの上昇をもたらすとともに、様々な形で血管を損傷し、動脈硬化を引き起こし、心血管疾患、脳血管疾患、人工透析の必要な腎不全などに至る原因となることを、詳細にデータで示すことができるため、健診受診者にとって、生活習慣と健診結果、疾病発症との関係が理解しやすく、生活習慣の改善に向けての明確な動機づけができるようになると考えられます。

4．内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導の基本的な考え方

これまでの健診・保健指導と特定健診・保健指導の関係を図で示すと、次のようになります。

図１　内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導の基本的な考え方

	これまでの健診・保健指導		これからの健診・保健指導
健診･保健指導の関係	･健診に付加した保健指導	最新の科学的知識と課題抽出のための分析	･内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための保健指導を必要とする者を抽出する健診
特徴	･プロセス（過程）重視の保健指導		･結果を出す保健指導
目　的	･個別疾患の早期発見・早期治療		･内臓脂肪型肥満に着目した早期介入・行動変容（リスクの重複がある対象者に対し、医師、保健師、管理栄養士等が早期に介入し、行動変容につながる保健指導を行う）
内　容	･健診結果の伝達・理想的な生活習慣に係る一般的な情報提供		･自己選択と行動変容（対象者が代謝等の身体のメカニズムと生活習慣との関係を理解し、生活習慣の改善を自らが選択し、行動変容につなげる）
保健指導の対象者	･健診結果で「要指導」と指摘され、健康教育等の保健事業に参加した者		･健診受診者全員に対し、必要度に応じ、階層化された保健指導を提供（リスクに基づく優先順位をつけ、保健指導の必要性に応じて「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」を行う）
方　法	･一時点の健診結果のみに基づく保健指導 ･画一的な保健指導		･健診結果の経年変化及び将来予測を踏まえた保健指導 ･データ分析等を通じて集団としての健康課題を設定し、目標に沿った保健指導を計画的に実施 ･個々人の健診結果を読み解くとともに、ライフスタイルを考慮した保健指導
評　価	･アウトプット（事業実施量）評価（実施回数や参加人数）	行動変容を促す手法	･アウトカム（結果）評価（糖尿病等の有病者・予備群の 25%減少）
実施主体	･市町村		･医療保険者

資料：厚生労働省（H 19 年４月）「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」

５．計画の性格

この計画は、国の特定健康診査等基本指針（法第 18 条）に基づき、御殿場市国民健康保険が策定する計画であり、静岡県医療費適正化計画と十分な整合性を図り、定めた計画です。

６．計画の期間

この計画は５年を一期とし、第一期は平成 20 年度から平成 24 年度とし、５年ごとに見直しを行います。

７．計画の目標値

この計画の実行により、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者・予備群を平成 27 年度までに 25%減少することを目標とします。

第１章 御殿場市の疾病特徴や被保険者の健康状態の現状と課題

１．社会保障の視点でみる御殿場市の特徴（資料　様式６-１参照　p. 57）

本市の社会保障に関する特徴を表すデータから、以下のようなことが見られます。

- 高齢化率　17.4%（全国の 20.2%と比べ低い）
- 死亡では、県全体と比べ特に 65 歳未満で脳血管疾患が多い。
- 介護保険第２号被保険者（65 歳未満）の原因疾患では、県全体と比べ脳血管疾患、認知症が多い。
- 平成 18 年５月分の医療費（国民健康保険）では、県全体と比べ虚血性心疾患、脳血管疾患、高血圧が多い。

２．医療費が高くなる病気は何か（資料　様式１ － １参照　p. 43, 44）

１件 200 万円以上の高額レセプト 12 件（平成 19 年４月分）のうち、虚血性心疾患が９件、大動脈疾患は１件でした。これら 10 件の基礎疾患を見ると、高血圧症があって、更に高脂血症または糖尿病との重なりがある人が７件（70%）でした。

また、別の１か月分（平成 19 年５月分）の 15 件では、虚血性心疾患が９件、大動脈疾患は１件でした。これら 10 件の基礎疾患を見ると、高血圧症と糖尿病を合併した例が４件、高血圧症と高尿酸血症または高脂血症を合併した例が３件（計 70%）でした。

３．入院によって医療費が高くなる（入院６か月以上）病気は何か（資料　様式２-１参照　p. 45, 46）

平成 19 年５月分のレセプト全数を入院・外来別に分けると、入院 147 人（2.4%）で、医療費全体の 48%を占めていました。入院が長引くと、結果として医療費が高額になります。（平成 19 年５月分レセプトのうち、予防できる可能性のある病名より）

さらに６か月以上入院している人は 58 人（平成 19 年３月分１か月間）で、このうち精神疾患が 30 人（全体の 52%）でしたが、精神疾患はメカニズムが複雑であり、予防は難しい疾患です。今回の医療制度改革では、「予防可能な生活習慣病を予防する」と明言されています。

精神疾患を除いた、残り 28 件では、脳血管疾患 10 件（17%）が多くなっています。

４．人工透析の実態（資料　様式２-２参照　p. 47）

平成 19 年３月現在の患者数は 54 人、そのうち糖尿病を合併している人は 33 人（61%）です。糖尿病の合併症で腎不全となり、透析に至るケースが多いことから、糖尿病治療中に適切な管理が必要であると言えます。透析開始年齢は、50 歳代が最も多く、費用は１人１か月平均 42 万円で、54 人で年間およそ２億 7,200 万円かかっています。

５．生活習慣病の治療状況（資料　様式３参照　p. 48～53）

平成 19 年５月のレセプトより、予防できる可能性のある生活習慣病（表１参照）を抽出して、整理しました。

表１　予防できる可能性のある生活習慣病の病名と治療の一覧

1　糖尿病	11　高血圧性腎症
2　インスリン療法	12　脳血管疾患
3　高血圧症	13　脳出血
4　高脂血症	14　脳梗塞
5　（高尿酸血症）	15　その他の脳血管疾患
6　肝機能障害	16　虚血性心疾患
7　糖尿病神経障害	17　動脈閉塞
8　糖尿病網膜症	18　大動脈疾患（大動脈解離、大動脈瘤等）
9　糖尿病性腎症	19　人工透析
10　（痛風腎）	20　（心不全）

出典：厚生労働省「健診データ・レセプトデータ分析から見る生活習慣病管理」（学習教材）

（１）生活習慣病全体の治療状況（資料　様式３-１参照　p. 48）

被保険者の 31. 3%が生活習慣病で受診しています。男性 29. 9%、女性 32. 7%で女性が多く、１人当たり平均２病名ありました。高血圧症、高脂血症（脂質異常症）、糖尿病の順に多い。受診実人数は加齢とともに増加し、40 歳代に比べ 50 歳代は４倍に、また 50 歳代に比べ 60 歳代は４倍になります。虚血性心疾患は 50 歳代に比べ 60 歳代は６倍になります。

（２）糖尿病の治療状況（資料　様式３-２参照　p. 49）

被保険者の９％が糖尿病で受診しています。男性 10%、女性８％で男性が多い。虚血性心疾患を多く合併しています。生活習慣病における死亡と医療の状況（様式４-３）によれば、静岡県は平均寿命が全国上位にありますが、糖尿病死亡率は全国平均より高く、特に男性が高い。また、透析患者数、糖尿病性腎症ともに全国平均より多くなっています。

（３）高血圧の治療状況（資料　様式３-３参照　p. 50）

被保険者の 21%が高血圧症で治療しています。脳血管疾患、虚血性心疾患を多く合併しています。

（４）高脂血症の治療状況（資料　様式３-４参照　p. 51）

被保険者の 13%が高脂血症で治療しています。男性 10%、女性 16%で女性が多くなっています。虚血性心疾患、脳血管疾患を多く合併しています。

（５）虚血性心疾患の治療状況（資料　様式３-５参照　p. 52）

被保険者の 5.5%が虚血性心疾患で治療しています。静岡県の分析では、県内の他市町に比べ多いほうであり、対策が必要です。74%が高血圧を、43%が高脂血症を、37%が糖尿病を合併しています。

（６）脳梗塞の治療状況（資料　様式３-６参照　p. 53）

被保険者の 3.9%が脳梗塞で治療しています。男性 4.4%、女性 3.5%で男性が多い。いずれも高血圧症を多く合併しています。

６．被保険者の健康状況

（１）健診受診状況（資料　様式６-９参照　p. 60）

平成 18 年度は、40～74 歳の国保被保険者の 33%が基本健康診査を受診しています。

性別では、女性 39.2%、男性 27.4%で女性が多くなっています。年代別に見ると、40～64 歳が 20%、65～74 歳が 47%で大きな差があります。

国の基本指針で掲げる平成 24 年度の目標受診率 65%にするには、現在の受診者数から倍増しなければなりません。特に低い 40 歳代、50 歳代の男性が受診するよう、対策を考える必要があります。

（２）健診有所見者状況（資料　様式６-２～７参照　p. 58）

保健指導判定値で見ると、

① 50 歳代から、ＨｂＡ１ｃ（グリコヘモグロビン：１～２か月間の平均的血糖値）、収縮期血圧（最高血圧）、ＬＤＬコレステロールの順で、血管を傷つける要素の項目が多くなっています。男女とも 50 歳代から半数を越え、加齢とともに増加しています。

ＬＤＬコレステロール値では、女性は 50 歳代が最も高いです。

② ＢＭＩや中性脂肪は、50 歳代から３割程度が高くなっています。

男女を比べると男性が多い傾向ですが、全国の数と比べると男性は全国平均ですが、女性は平均より高くなっています。

表２　政管健保の実態と比較

平成１６年度　　肥満者（BMI 25以上)の割合

順位	男性 全体		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳以上	
1	沖縄	46.9	沖縄	43.2	沖縄	47.0	沖縄	48.1	沖縄	50.7	沖縄	44.3	青森	52.0
2	北海道	34.8	徳島	34.3	北海道	35.7	北海道	34.4	徳島	34.5	徳島	37.0	千葉	42.9
3	徳島	34.4	鹿児島	34.0	徳島	34.8	青森	34.0	北海道	34.5	秋田	36.6	奈良	40.0
4	青森	33.7	秋田	34.0	千葉	34.8	徳島	33.9	青森	32.6	青森	35.1	兵庫	38.9
5	秋田	33.5	北海道	34.0	茨城	34.5	秋田	33.7	大分	32.4	北海道	35.1	長崎	36.7
6	茨城	33.5	千葉	33.9	愛媛	34.1	茨城	33.2	宮城	32.4	岩手	35.0	北海道	35.0
7	宮城	33.2	愛媛	33.8	福島	34.1	宮城	33.1	愛媛	32.2	栃木	34.8	新潟	34.0
8	千葉	33.0	福島	33.7	宮城	34.0	千葉	33.0	茨城	31.7	茨城	34.3	沖縄	33.3
9	栃木	32.8	栃木	33.4	青森	33.8	岩手	32.9	秋田	31.7	宮崎	33.4	熊本	32.8
10	岩手	32.8	茨城	33.4	栃木	33.8	栃木	32.1	栃木	31.4	鹿児島	33.1	秋田	31.8
11	愛媛	32.8	青森	33.2	鹿児島	33.8	大分	31.8	岩手	31.4	香川	33.1	鹿児島	31.6
12	福島	32.6	岩手	33.0	秋田	33.6	福島	31.6	熊本	31.3	長崎	33.1	栃木	30.8
13	大分	32.5	大分	32.9	大分	33.2	愛媛	31.4	香川	31.2	群馬	33.0	広島	30.8
14	鹿児島	32.3	宮城	32.7	神奈川	33.2	熊本	30.7	鹿児島	31.1	愛媛	32.0	佐賀	27.8
15	熊本	31.7	埼玉	32.5	東京	33.1	香川	30.7	福島	30.4	福島	31.7	長野	27.3
16	香川	31.5	熊本	32.3	岩手	33.1	鹿児島	30.7	宮崎	30.0	宮城	31.1	大阪	26.5
17	宮崎	30.8	神奈川	31.4	埼玉	33.0	東京	30.4	高知	29.6	大分	30.3	愛媛	25.8
18	埼玉	30.7	宮崎	31.2	熊本	32.7	神奈川	29.8	山形	29.5	熊本	30.1	石川	25.7
19	東京	30.7	群馬	31.2	香川	32.5	宮崎	29.6	山梨	29.5	鳥取	29.5	福島	25.5
20	神奈川	30.4	山梨	31.1	兵庫	32.1	山形	29.5	千葉	29.5	滋賀	29.3	山形	25.0
21	★全国	30.2	香川	31.1	宮崎	32.0	★全国	29.3	鳥取	28.4	山梨	29.2	茨城	25.0
22	兵庫	29.9	★全国	31.0	★全国	31.9	埼玉	29.2	長崎	28.3	千葉	29.0	山口	25.0
23	山形	29.9	東京	30.9	大阪	31.8	高知	29.0	埼玉	28.1	兵庫	28.8	香川	25.0
24	高知	29.7	奈良	30.4	奈良	31.5	富山	28.9	兵庫	28.1	広島	28.6	宮城	24.5
25	広島	29.5	福岡	30.2	広島	31.4	長崎	28.7	★全国	28.1	富山	28.3	徳島	24.0
26	長崎	29.5	三重	30.2	和歌山	31.1	兵庫	28.5	広島	27.7	★全国	28.2	★全国	23.9
27	山梨	29.5	和歌山	30.2	富山	30.9	広島	28.3	福岡	27.6	山形	28.2	山梨	23.3
28	大阪	29.2	高知	30.1	福岡	30.8	大阪	28.2	和歌山	27.3	佐賀	27.8	島根	21.4
29	富山	29.2	大阪	30.1	群馬	30.8	福岡	27.8	東京	27.3	高知	27.6	滋賀	21.1
30	福岡	29.1	兵庫	30.0	山梨	30.5	滋賀	27.8	佐賀	27.2	福岡	27.4	和歌山	21.1
31	奈良	29.0	山形	29.8	山形	30.5	石川	27.7	神奈川	26.8	長野	27.0	福岡	20.9
32	群馬	29.0	静岡	29.7	長崎	30.4	福井	27.6	長野	26.7	新潟	26.7	大分	20.5
33	和歌山	28.9	佐賀	29.7	高知	30.3	山梨	27.5	石川	26.6	東京	26.6	鳥取	20.0
34	石川	28.4	広島	29.7	石川	30.3	群馬	27.4	富山	26.5	大阪	26.0	神奈川	19.2
35	滋賀	28.4	山口	29.6	愛知	29.9	奈良	27.2	群馬	26.4	愛知	25.8	埼玉	18.9
36	鳥取	28.2	富山	29.5	三重	29.7	長野	27.2	滋賀	26.4	福井	25.8	愛知	18.8
37	長野	28.1	滋賀	29.4	静岡	29.6	鳥取	27.2	福井	26.2	和歌山	25.5	三重	18.6
38	福井	28.0	長崎	29.4	長野	29.5	愛知	26.7	奈良	26.0	岐阜	25.4	東京	18.4
39	愛知	27.8	岡山	29.1	滋賀	29.5	和歌山	26.6	岡山	25.9	奈良	25.4	静岡	17.9
40	佐賀	27.7	福井	29.0	鳥取	29.4	岡山	26.5	大阪	25.2	岡山	25.3	岩手	17.4
41	三重	27.5	京都	28.9	福井	29.2	佐賀	26.4	愛知	25.0	埼玉	25.3	群馬	17.1
42	岡山	27.5	長野	28.7	岡山	29.0	静岡	26.0	三重	24.9	神奈川	25.1	京都	16.3
43	静岡	27.2	愛知	28.6	京都	28.9	三重	25.6	山口	24.9	京都	24.7	富山	15.6
44	山口	26.7	石川	28.3	佐賀	28.6	山口	25.2	静岡	24.0	石川	24.1	高知	15.2
45	岐阜	26.3	鳥取	27.9	山口	28.6	岐阜	24.9	岐阜	24.0	山口	24.0	岐阜	12.9
46	京都	26.3	岐阜	27.5	岐阜	28.5	京都	24.3	島根	23.8	三重	23.3	岡山	12.9
47	島根	25.5	島根	27.3	島根	27.2	新潟	24.3	新潟	23.8	島根	21.6	福井	12.5
48	新潟	25.2	新潟	26.8	新潟	26.1	島根	24.1	京都	23.3	静岡	19.2	宮崎	10.7
人数	2,287,795		356,538		754,732		804,178		332,217		37,777		2,353	
御殿場市	29.7					27.8		32.3		31.1		28.5		

順位	女性 全体		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳以上	
1	沖縄	26.1	沖縄	17.0	沖縄	23.7	沖縄	31.4	沖縄	38.5	沖縄	42.0	茨城	72.7
2	青森	22.7	栃木	16.6	徳島	20.2	青森	25.6	青森	33.8	茨城	36.5	鹿児島	62.5
3	徳島	22.2	青森	15.8	福島	20.2	宮城	24.1	徳島	32.8	徳島	36.0	青森	50.0
4	宮城	21.8	鹿児島	15.7	宮城	19.8	福島	23.8	宮城	28.6	愛媛	35.8	岩手	50.0
5	福島	21.4	福島	15.7	青森	19.6	大分	23.8	山形	28.6	北海道	34.5	鳥取	50.0
6	栃木	21.3	茨城	15.4	秋田	19.3	徳島	23.8	北海道	28.6	福島	34.0	大分	50.0
7	茨城	21.3	宮城	15.4	岩手	19.3	秋田	23.7	大分	28.3	岩手	33.6	宮崎	41.2
8	大分	21.1	岩手	15.0	茨城	19.0	岩手	23.5	秋田	28.1	千葉	33.5	滋賀	40.0
9	秋田	21.1	秋田	14.9	栃木	18.9	愛媛	23.3	岩手	28.0	大分	33.3	沖縄	40.0
10	岩手	21.0	千葉	14.8	鹿児島	18.6	茨城	23.2	栃木	27.7	山形	33.1	秋田	37.5
11	鹿児島	20.9	高知	14.7	愛媛	18.2	栃木	23.0	茨城	27.6	広島	32.9	徳島	37.5
12	北海道	20.7	北海道	14.6	香川	18.0	香川	22.8	鹿児島	27.1	秋田	32.1	栃木	36.8
13	愛媛	20.7	徳島	14.6	大分	18.0	鹿児島	22.5	香川	26.7	青森	32.0	宮城	36.4
14	香川	20.6	山形	14.5	北海道	17.6	北海道	22.4	高知	25.8	和歌山	31.3	静岡	34.5
15	高知	19.9	熊本	14.1	高知	17.6	宮崎	22.2	長崎	25.2	新潟	30.0	千葉	33.3
16	千葉	19.7	埼玉	14.1	山形	17.5	熊本	22.0	熊本	25.1	滋賀	29.2	山梨	33.3
17	熊本	19.5	奈良	14.1	熊本	17.4	鳥取	21.6	愛媛	24.7	福岡	29.1	岡山	33.3
18	宮崎	19.4	鳥取	14.0	佐賀	17.4	長崎	21.4	広島	24.7	宮城	28.6	兵庫	32.3
19	山形	19.2	三重	14.0	長崎	17.3	山形	21.4	福島	24.6	鹿児島	28.4	東京	32.1
20	長崎	19.2	愛媛	14.0	千葉	17.3	高知	21.3	千葉	24.4	高知	28.3	福岡	31.6
21	鳥取	19.1	長崎	14.0	宮崎	17.1	佐賀	21.2	富山	24.1	長野	28.0	長野	30.8
22	広島	19.0	宮崎	13.9	富山	17.0	千葉	21.1	宮崎	24.1	長崎	27.7	熊本	30.8
23	佐賀	18.9	香川	13.6	埼玉	16.8	広島	21.0	滋賀	24.0	栃木	27.7	北海道	30.4
24	岡山	18.6	岡山	13.4	鳥取	16.7	富山	20.5	兵庫	24.0	★全国	27.3	埼玉	30.0
25	群馬	18.6	大分	13.4	群馬	16.7	群馬	20.4	福井	23.8	香川	27.1	★全国	27.7
26	富山	18.5	神奈川	13.3	★全国	16.6	岡山	20.4	★全国	23.3	島根	26.8	岐阜	27.3
27	★全国	18.5	山梨	13.2	広島	16.5	★全国	20.3	佐賀	23.3	群馬	26.7	大阪	27.3
28	埼玉	18.4	★全国	13.1	岡山	16.5	埼玉	19.9	福岡	23.2	熊本	26.5	福島	26.7
29	兵庫	18.3	和歌山	13.0	兵庫	16.3	兵庫	19.8	群馬	22.9	静岡	26.0	奈良	25.0
30	滋賀	18.2	島根	12.8	島根	16.2	島根	19.7	鳥取	22.7	埼玉	25.4	島根	25.0
31	奈良	18.1	長野	12.7	奈良	16.2	奈良	19.6	岡山	22.7	岐阜	25.3	愛媛	25.0
32	福岡	17.8	山口	12.6	滋賀	16.2	福岡	19.6	和歌山	22.5	神奈川	25.2	高知	25.0
33	島根	17.8	広島	12.6	神奈川	15.7	和歌山	19.4	奈良	22.1	富山	25.1	京都	24.2
34	神奈川	17.7	滋賀	12.5	福岡	15.7	滋賀	19.4	山口	21.7	石川	25.0	石川	22.2
35	山口	17.6	群馬	12.5	石川	15.6	石川	19.1	新潟	21.6	山梨	25.0	神奈川	20.8
36	和歌山	17.3	愛知	12.4	山梨	15.6	神奈川	19.0	神奈川	21.6	鳥取	25.0	群馬	17.6
37	山梨	17.2	兵庫	12.4	三重	15.4	山口	18.9	島根	21.3	福井	24.8	長崎	16.7
38	石川	17.0	静岡	12.3	山口	15.2	福井	18.8	山梨	21.2	岡山	24.4	広島	15.0
39	三重	16.9	福岡	12.2	岐阜	15.1	愛知	18.5	大阪	21.1	三重	23.9	香川	14.3
40	長野	16.8	新潟	11.9	新潟	15.0	岐阜	18.3	埼玉	21.0	東京	23.7	山口	13.6
41	福井	16.8	石川	11.6	長野	14.9	山梨	18.2	石川	20.8	大阪	23.6	和歌山	12.5
42	愛知	16.7	富山	11.6	和歌山	14.9	長野	17.8	長野	20.5	愛知	23.4	愛知	12.2
43	岐阜	16.5	京都	11.5	静岡	14.6	三重	17.8	愛知	20.1	奈良	23.3	富山	9.1
44	静岡	16.1	佐賀	11.5	福井	14.6	新潟	17.1	東京	20.1	京都	23.2	佐賀	9.1
45	新潟	16.0	岐阜	11.3	愛知	14.3	静岡	17.0	三重	19.9	兵庫	23.1	新潟	6.7
46	京都	15.3	福井	11.1	東京	13.7	京都	17.0	静岡	18.8	佐賀	22.8	三重	4.5
47	大阪	15.2	東京	11.0	京都	13.4	大阪	17.0	京都	18.2	山口	22.6	山形	0.0
48	東京	15.1	大阪	10.3	大阪	13.0	東京	16.5	岐阜	18.2	宮崎	20.3	福井	0.0
人数	1,189,964		151,306		422,978		476,644		126,120		12,147		769	
		28.8				14.6		24.4		30.2		29.9		

出典：平成 16 年度政府管掌保険

（３）メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）のリスクの重複状況

（資料　様式６-８参照　p.59）

平成 18 年度基本健康診査では、腹囲測定を行っていないため、ＢＭＩで代用しました。空腹時血糖でなかった人は、随時血糖で判断しました。

全体では男性は、肥満と高血糖、高血圧、高脂血症が重なった人が最も多く（8.6%）、女性は、肥満と高血糖、高血圧が重なった人が最も多くなっています（6.3%）。

年齢別に見ると 40 歳代、50 歳代では、男性は肥満と高血圧、高脂血症が重なった人が最も多く、40 歳代、50 歳代の女性は、肥満と高血圧が重なった人が最も多くなっています。

年齢が上がるとリスクが多くなり、リスクが多く重ならない若いうちに、予防が必要と思われます。

７．医療制度改革の目標達成に向けた改善方策の検討

（１）健診実施率の向上方策

基本健康診査から特定健診に変わるにあたり、健診の自己負担額（平成 20 年度）を 2,100 円から 500 円に引き下げました。また、実施期間を１か月半から３か月に伸ばしました。健診受診率を向上させるには、未受診者の実態把握や受診した人の健診に対する意見を聞くことも大切です。本市の場合、40 歳代、50 歳代の男性の受診率が低くなっています。そのために、未受診者の健康実態はどうか、なぜ健診を受けないのか、健康を何で判断しているか等を把握することが必要です。

その潜在的な未受診者の中に、虚血性心疾患や脳血管疾患、人工透析を必要とする腎不全の予備群がいる可能性が高いことから、今後、未受診者が受診につながるようなポピュレーションアプローチを積極的に行うことが必要であると考えます。

（２）保健指導実施率の向上方策

保健指導の実施率を向上するためには、保健指導の結果を分析していかなければなりません。対象者にとって「効果のある指導であった」か、「受けて良かった」か、「満足できた」かという対象者の声を分析をしていく必要があります。

保健指導は、健診結果が自分の体の実態をどのように表しているかを理解してもらうため、来所や訪問による個別相談を基本とします。必要に応じて、集団教室や定例健康相談日、個別栄養相談日を紹介します。

（３）メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少方策

メタボリックシンドローム該当者・予備群を減少させるためには、（１）、（２）のほか、健診の目的や健診内容がどういう体の状態を表しているかといったポピュレーションア

プローチ、保健指導対象者の選定方法や優先順位、健診内容の工夫、効果のある保健指導方法、学習教材の開発等が考えられます。本市の国保被保険者の健康状態、課題に応じた最も効果的、効率的な取組みの内容や方法を検討し、実施していくことが必要です。この方策として、国の基準の健診項目にＨｂＡ１ｃや血清クレアチン、血清尿酸検査などの検査項目を追加しました。これは糖尿病や腎不全の予防に役立ちます。

今後、以下の点について考慮します。

① 高額な医療につながる心筋梗塞等の虚血性心疾患や、長期入院の原因に多く占める脳血管疾患等の予防に重点をおきます。特に虚血性心疾患は、県内では多い方になっています。そのためには、それらの予備群となるメタボリックシンドローム該当者や予備群を減少させることが重要です。

② 人工透析は本人の負担はもちろん、保険者にとっても一生涯の給付が必要になるので、腎不全を予防し、１年でも人工透析の導入を遅らせます。

③ 虚血性心疾患や脳血管疾患、人工透析の予備群となる糖尿病や高血圧、高尿酸血症等の生活習慣病及びその予備群に対し、早期に介入し行動変容に向けた支援による重症化予防を行います。

④ 特に男性のメタボリック該当者・予備群が多いことから、より積極的に働きかけていきます。

これらの目標を達成するために、平成 20 年度から施行される特定健診・保健指導を本市で効率的に実施できるように、本市の健康課題に応じた最も効率的・効果的な取組みを行います。

第２章 特定健診・保健指導の実施

１．特定健診・保健指導実施の基本的な考え方

効果的、効率的な特定健診・保健指導の実施のために、次の取組みを強化します。

○健診未受診者の確実な把握

○保健指導の徹底

○医療費適正化効果までを含めたデータの蓄積と効果の評価

２．目標値の設定

特定健診等の実施及び成果に係る目標値を設定し、その達成に向けた取組みを強化します。

○特定健康診査の受診率（または結果把握率）

○特定保健指導の実施率（または結果把握率）

○目標設定時と比べた内臓脂肪症候群の該当者・予備群の減少率

３．御殿場市国民健康保険の目標値

国の特定健康診査等基本指針に掲げる参酌基準をもとに、本市における目標値を次のように設定します。

表３　本市の特定健診・保健指導の目標

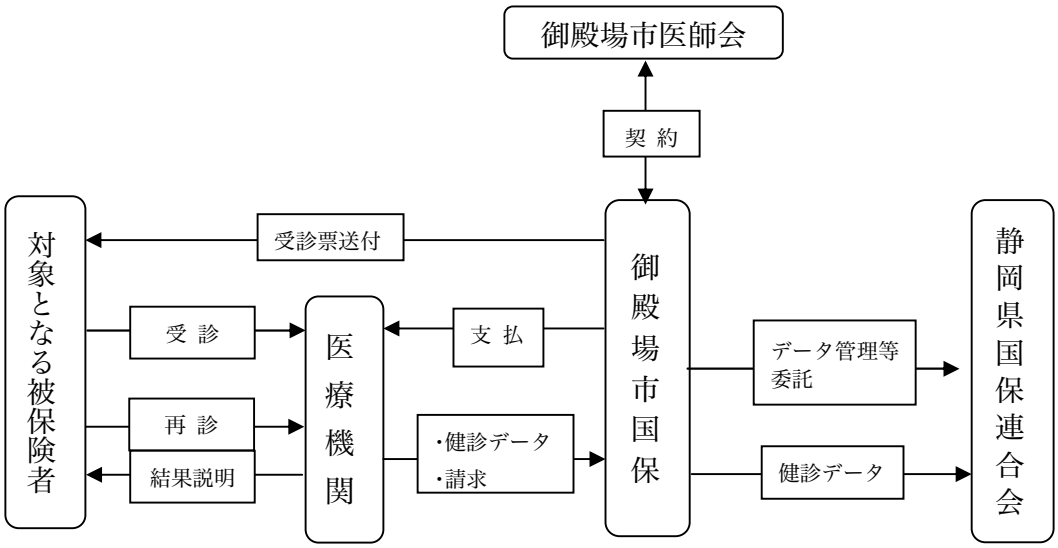
年　度	H 20 年度	H 21 年度	H 22 年度	H 23 年度	H 24 年度
国保被保険者数のうち対象者数（人）	11, 762	11, 762	11, 762	11, 762	11, 762
特定健康診査の受診率または結果把握率（%）	40	45	50	60	65
目標受診者数　A（人）	4, 705	5, 293	5, 881	7, 057	7, 645
国の示す出現率による要指導者数予測（A×0. 2362）（人）	1, 111	1, 250	1, 389	1, 667	1, 806
特定保健指導の実施率または結果把握率（%）	45	45	45	45	45
特定保健指導実施数（人）	500	563	625	750	813
内臓脂肪症候群の該当者･予備群の減少率（%）					10

４．特定健診の実施

（１）実施形態

医療機関、御殿場市医師会及び静岡県国民健康保険団体連合会と連携し、以下の実施形態で特定健診を実施します。

図２　特定健診の実施形態



（２）対象者

御殿場市国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査の実施年度中に 40 歳から 74 歳となる人で、かつ当該実施年度の 1 年間を通じて加入している人を対象とします。ただし、妊産婦、長期入院等の省令に定める除外規定の該当者を除きます。

（３）実施場所

健診は委託基準に基づき、御殿場市医師会に所属する医療機関（表４参照）に委託して実施します。

【特定健診委託基準】

実施機関の質を確保するための委託基準を作成し、事業者の選定・評価を行う。事業者の評価にあたっては、保険者協議会を活用し、情報交換を行うものとします。

① 委託基準

厚生労働省が「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」の第３編第６章健診の実施に関するアウトソーシング、（２）具体的な基準に示す以下の項目の基準をクリアできる実施機関と契約を結びます。

ア．人員に関する基準
イ．施設または設備等に関する基準
ウ．精度管理に関する基準
エ．健診結果等の情報の取扱いに関する基準
オ．運営等に関する基準

② 委託基準を満たしているかどうかの確認方法

ホームページ上で公表されている健診・保健指導機関の示す「重要事項に関する規定の概要」により、個々の機関の情報を随時確認します。

保険者が必要に応じ、契約先の健診・保健指導機関に関する資料の収集や疑義照会を行うことにより、随時委託先を確認します。

表４　特定健診の実施場所

№.	医療機関名	住　　所	電話番号
1	阿部ひ尿器科	御殿場市山尾田 127-1	８４－００１２
2	石川医院	御殿場市竈 1960	８９－０２３３
3	岩瀬内科医院	御殿場市茱萸沢 745-1	８０－５５００
4	お八幡医院	御殿場市北久原 611	８２－０３４３
5	上町医院	御殿場市御殿場 24-1	８２－０３９５
6	御殿場石川病院	御殿場市深沢 1285-2	８３－２４２４
7	御殿場かいせい病院	御殿場市大坂 57-8	８７－３７３７
8	御殿場高原病院	御殿場市中畑 1932	８９－５６７１
9	神山復生病院	御殿場市神山 109	８７－０００４
10	斉藤医院	御殿場市中山 540	８７－００４７
11	たうち小児科医院	御殿場市東田中 2017-3	８１－５５６６
12	東部病院	御殿場市茱萸沢 1180-2	８９－８０００
13	富井医院	御殿場市竈 708-1	８４－３３２２
14	のぐちクリニック	御殿場市神山 1171-1	８７－８１５０
15	東山クリニック	御殿場市東田中 1431-15	８２－１０００
16	ひまわり呼吸器科	御殿場市富士見原 1-1-3	８７－８２８８
17	フジ虎ノ門整形外科病院	御殿場市川島田 1067-1	８９－７８７２
18	富士病院	御殿場市新橋 1784	８３－３３３３
19	松尾クリニック	御殿場市新橋 1912-6	８１－５０５０
20	安田内科小児科医院	御殿場市東田中 2-13-15	８４－３８３８
21	吉田胃腸科外科	御殿場市川島田 287-3	８２－００５１
22	六角堂医院	御殿場市新橋 1970	８２－０００６
23	渡辺整形外科内科医院	御殿場市川島田 1420-2	８９－６７２２

平成 20 年４月１日現在

（４）実施項目

厚生労働省が定める基本的な健診項目のほか、基本健康診査で行なっていた本市独自の健診項目も併せて実施することとし、従来からの健診の質を保つとともに、受診勧奨や保健指導に生かします。

表５　健診項目

項　目	内　容
基本的な健診項目	○質問項目（服薬歴、喫煙歴等） ○身体計測（身長、体重、BMI、腹囲） ○理学的検査（身体診察） ○血圧測定、血液化学検査（中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール） ○肝機能検査（AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)） ○血糖検査（空腹時血糖及び HbA1c） ○尿検査（尿糖、尿蛋白）
独自に行う健診項目	○心電図検査 ○眼底検査（医師が必要と認めた者） ○貧血検査（赤血球数、ヘマトクリット値、血色素量） ○視診 ○総コレステロール定量 ○尿潜血 ○血清クレアチニン ○尿酸値

（５）実施時期

健診の実施時期は、６月から８月までの３か月間とします。ただし、受診状況等により、変更することとします。

（６）健診委託単価、自己負担額

健診の委託単価（平成 20 年度）は 1 件当たり 11,700 円、自己負担額は 500 円とします。

（７）代行機関

健診データ、保健指導データの管理及び他の健診受診者から提供を受けた健診結果（紙）の電子データ化は、静岡県国民健康保険団体連合会（静岡市葵区春日２丁目４番 34 号）に委託します。

（8）受診票の様式

表６　特定健康診査受診票の様式

特定健康診査　受診票

コード	-	名	
保険者番号		請求区分	機関番号
証記号・番号		基本的項目 / 基本的項目+詳細項目	名称
受診券整理番号		基本的項目+追加項目 / 基本的項目+詳細項目+追加項目	住所 〒
有効期限	平成　年　月　日	人間ドック	電話　（　）
整理用番号（個人番号）			
カナ氏名		性別 男 女	生年月日 明治 大正 昭和　年　月　日生
住所	〒　-	市区町村	

	健診費用（円）	負担区分	窓口負担金額（円）
基本的健診			
1　貧血			
2　心電図			
3　眼底検査			
追加健診			
人間ドック			
合計			
他の検診による負担額（円）			
請求金額（円）			

特定健診 / 基本健診	後期高齢者 / 中国残留邦人
生活機能評価と同時実施	あり / なし
実施年月日	平成　年　月　日
健診を実施した医師の氏名	

次の生活習慣等の質問について、あてはまる回答に○をつけてください。

番号	質問項目	回答欄	
1-3	現在、aからcの薬の使用の有無		
1	a. 血圧を下げる薬を服用していますか。	はい	いいえ
2	b. インスリン注射又は血糖を下げる薬を服用していますか。	はい	いいえ
3	c. コレステロールを下げる薬を服用していますか。	はい	いいえ
4	医師から、脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	はい	いいえ
5	医師から、心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	はい	いいえ
6	医師から、慢性腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析)を受けたことがありますか。	はい	いいえ
7	医師から、貧血といわれたことがある。	はい	いいえ
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。 ※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「これまで合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月も吸っている者。	はい	いいえ
9	20歳の時の体重から10kg以上増加している。	はい	いいえ
10	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	はい	いいえ
11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	はい	いいえ
12	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。	はい	いいえ
13	この1年間で体重の増減が±3kg以上あった。	はい	いいえ
14	人と比較して食べる速度が速い。	速い / 普通	遅い
15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。	はい	いいえ
16	夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある。	はい	いいえ
17	朝食を抜くことが週に3回以上ある。	はい	いいえ
18	お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度	毎日 / 時々	ほとんど飲まない
19	飲酒日の1日あたりの飲酒量 清酒1合(180ml)の目安：ビール中瓶1本(約500ml)、焼酎35度(80ml) ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml	1合未満 / 2～3合未満	1～2合未満 / 3合以上
20	睡眠で休養が十分とれている。	はい	いいえ
21	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。	改善するつもりはない / 改善するつもりである(概ね6ヶ月以内) / 近いうちに(概ね1ヶ月以内)改善するつもりであり、少しずつ始めている / 既に改善に取り組んでいる(6ヶ月未満) / 既に改善に取り組んでいる(6ヶ月以上)	
22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。	はい	いいえ

採血時間	随時(食後10時間未満) / 空腹時(食後10時間以上)

基本項目	検査項目	検査結果
	身長	.　cm
	体重	.　kg
	腹囲	.　cm
	（測定方法）	実測 / 自己測定 / 自己申告
	内臓脂肪面積	.　cm2
	収縮期血圧(1回目)	mmHg
	拡張期血圧(1回目)	mmHg
	収縮期血圧(2回目)	mmHg
	拡張期血圧(2回目)	mmHg
	既往歴	特記あり / 特記なし
	（具体的な既往歴）	
	家族歴	特記あり / 特記なし
	（具体的な家族歴）	
	自覚症状	特記あり / 特記なし
	（所見）	
	他覚症状	特記あり / 特記なし
	（所見）	
	尿糖	(-) (±) (1+) (2+) (3+)
	尿蛋白	(-) (±) (1+) (2+) (3+)
	尿潜血	(-) (±) (1+) (2+) (3+)

	検査項目	検査結果
生活機能評価	※口腔内の衛生状態	良 / 不良
	※関節可動域	良 / 不良
	※反復唾液嚥下ﾃｽﾄ	回／３０秒　※:65歳以上実施項目
詳細項目	心電図	所見あり / 所見なし
	（所見）	
	（実施理由）	前年度結果該当 / 問診より判断 / その他
	眼底検査 キースワグナー	0 / Ⅰ / Ⅱa / Ⅱb / Ⅲ / Ⅳ
	シェイエ　H	0 / 1 / 2 / 3 / 4
	シェイエ　S	0 / 1 / 2 / 3 / 4
	ＳＣＯＴＴ	Ⅰ(a) / Ⅰ(b) / Ⅱ / Ⅲ(a) / Ⅲ(b) / Ⅳ / Ⅴ(a) / Ⅴ(b) / Ⅵ
	他の所見	異常なし / 異常あり
	（実施理由）	前年度結果該当 / 問診より判断 / その他
	貧血検査実施理由	貧血が疑われる / 貧血の既往歴を有する
検査依頼		特健セット（ＧＩｕ） / 総蛋白
		特健セット（ＧＩｕ） / ※アルブミン
		特健セット　ＧＩｕ＋Ａ１ｃ / 尿酸
		生活機能評価セット / クレアチニン
		総コレステロール
		血算５種
		白血球像
		ＨＢｓ抗原定性
		ＨＣＶ抗体（ＬＰＩＡ）
		尿一般８種
	その他追加項目	

受領日時	月　日　時　分	受領者	

全血　A	血糖　J	血算　B	HbA1c専　K	尿　C	糞便	PCR専　ウ	その他	計
本	本	本	本	本	本	本	本	本

（９）健診の案内方法

健診の受診率向上につながるように、広報紙及び市のホームページ等で広く周知するほか、受診対象者には、受診の案内と受診券を送付します。また、未受診者には受診勧奨を行います。

（10）事業主健診等の健診受診者のデータ収集方法

健診の対象者が、事業主健診等他の法令に基づく健診を受診した場合、その健診結果を医療保険者が受領することにより、特定健診の実施項目と重複する健診項目については、医療保険者での実施が不要となります。

このため、特定健診の受診案内に事業主健診等他の法令に基づく健診を受診する人に対し、健診結果の提供を依頼する説明文を記載し、健診データの収集に努めます。

（11）年間スケジュール

年間実施スケジュールは表７のとおりとします。

表７　年間スケジュール

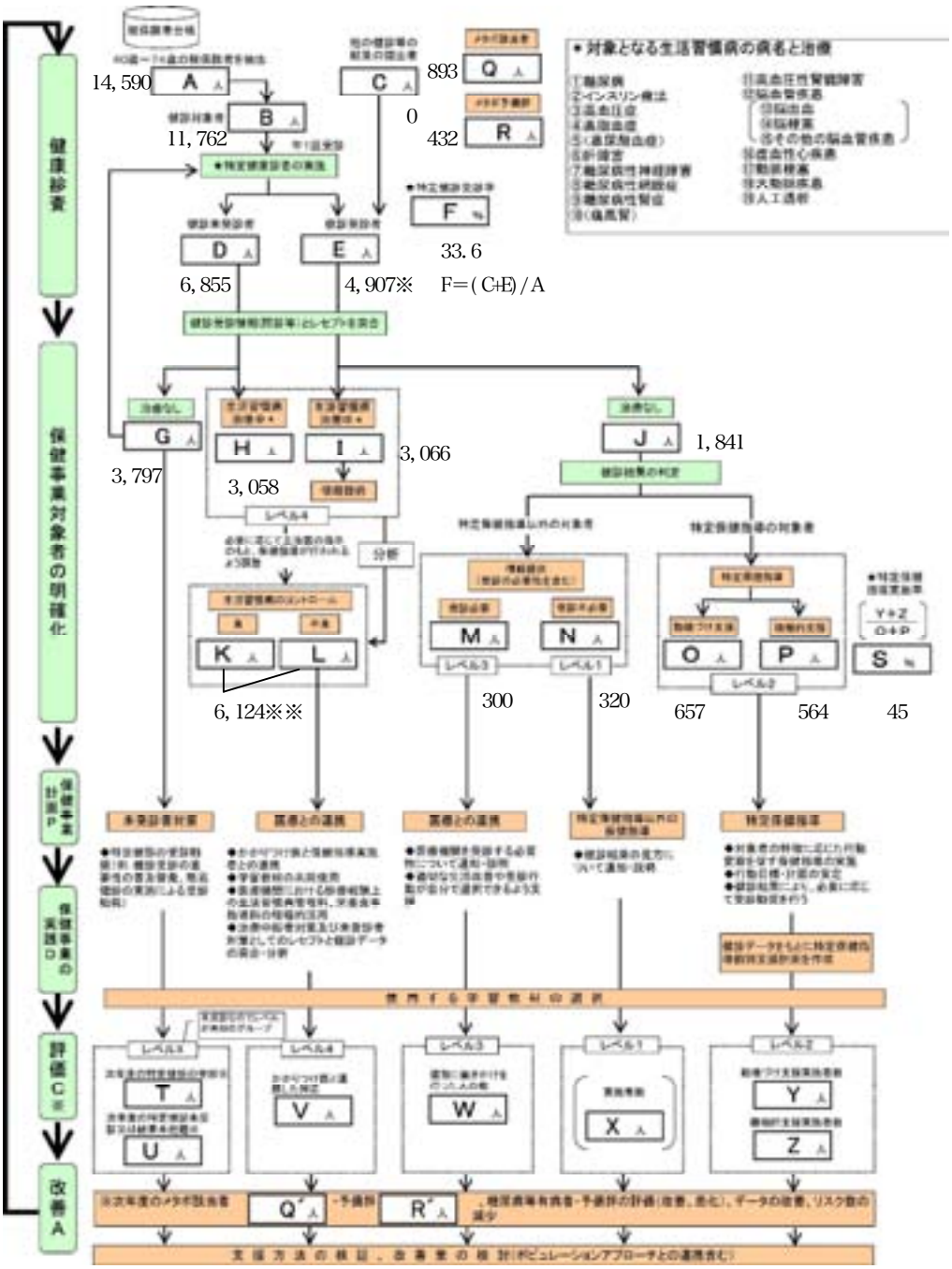
	平成　20年度	平成21年度以降
4月	【平成20年度以降繰り返し】 健診対象者の抽出 受診券の印刷（委託）	【平成21年度以降繰り返し】 動機づけ支援　積極的支援 保健指導の分析 実施方法の見直し
5月	広報紙でPR 受診票の送付	評価　評価
6月	（特定健診の開始） 結果説明・情報提供（随時） 健診データ受取（随時）→ 保健指導対象者の抽出	↓　↓ （特定保健指導の終了）
7月	請求書受理 (1)　利用券の送付 （特定保健指導の開始） 費用決済(1)動機づけ支援　積極的支援	
8月	請求書受理 (2) （特定健診の終了）費用決済 (2)	
9月	請求書受理 (3) 費用決済(3)	
10月		
11月	健診実績の分析 実施方法の見直し	実施率等、実施実績の算出 支払基金への報告 計画達成状況評価
12月	（特定保健指導初回終了）	
1月		
2月	評価	
3月	↓　↓	

５．特定保健指導の実施

（１）健診から保健指導実施の流れ

健診及び保健指導の目標値を達成するために、図３の流れで、健診、保健指導を実施します。

図３　健診から保健指導実施のフローチャート



注：※はＨ18年基本健診受診者数

※※はＨ19年５月レセプトより、受診実人数

出典：厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」の様式 6- 10 より

（２）保健指導対象者の選定と階層化

１）　特定保健指導の基本的考え方

①　特定保健指導は、内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣病を改善するための保健指導を行うことにより、対象者が自らの生活習慣における課題を認識して、行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようになることを通じて、糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的とします。

②　特定健康診査の結果に基づき、特定保健指導の対象者を選定し、階層化する基準及び特定保健指導として行う積極的支援及び動機づけ支援の内容については、法第 24 条及び厚生労働省省令で定められた方法で実施します。

２）　特定保健指導の対象者とならない被保険者への対応

被保険者の健康の保持及び増進のため、特定健康診査の結果及び診療報酬明細書等の情報を活用し、特定保健指導の対象とはならないが受診の勧奨、その他の保健指導を積極的に行う必要がある者を選定し、これらの者に対する特定保健指導以外の保健指導の実施にも努めます。

（３）要保健指導対象者の優先順位・支援方法

図３の健診から保健指導実施のフローチャートに基づき、健診受診者の健診結果から保健指導レベル別に以下のグループに分けます。

○レベルＸ（健診未受診者グループ）
実態把握と特定健診への受診勧奨が必要な者
○レベル４（医療との連携グループ）
現在、生活習慣病で治療中の者
○レベル３（医療との連携グループ）
特定健診受診者のうち、健診結果が医療機関受診勧奨判定値以上であり、健診機関の医師の判断により、医療機関受診が必要とされる者
○レベル２
階層化により、動機づけ支援、積極的支援が必要とされる者
○レベル１
健診結果、階層化により、情報提供が必要とされる者

表８　優先した理由、支援方法

優先順位	保健指導レベル	理　由	支援方法
1	レベル２ ･動機づけ支援 ･積極的支援	特定健診・保健指導の評価指標、医療費適正化計画の目標達成に寄与するグループである。	◆個別支援 ・メタボリックシンドロームがなぜ血管変化を進めるかイメージでき、内臓脂肪を減少させる生活習慣を選択できるよう支援する。 ・内臓脂肪蓄積が自分のどのような生活習慣と関係があるのか結びづけて理解できるよう支援する。 ・各種学習教材の開発
2	レベル３ ･情報提供 （受診必要）	病気の発症予防・重症化予防の視点で医療費適正化に寄与するため重要	◆個別支援 ・必要な再検査、精密検査について説明 ・適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援 ・ハイリスクアプローチ用の学習教材の開発
3	レベルＸ ･未受診	特定保健指導の実施率には寄与しないが、特定健診受診率向上、ハイリスク予備群の把握、早期介入により、医療費適正化に寄与するため重要	◆個別支援 ・特定健診の受診を勧奨し、発病に至るメカニズムと治療の必要性を理解してもらえるよう支援する。 ・ポピュレーションアプローチ用学習教材の開発
4	レベル４ ･必要に応じて保健指導	すでに病気を発症していても、重症化予防の視点で、医療費適正化に寄与すると考えられる。	◆個別支援 ・合併症及び血管変化の理解ができるよう支援する。 ・治療内容の理解のための学習教材の開発 ・主治医との連携体制の整備（連絡票の作成） ・治療中断者を見つけるためレセプトと健診データの突合せ・分析
5	レベル１ ･情報提供 （受診不要）	特定健診受診率向上を図るため、健診受診・自己管理に向けた継続的な支援が必要	・健診の意義や各健診項目の見方を説明する。 ・各種学習教材の開発

（４）支援レベル別保健指導計画

保健指導の内容は、表９のとおりです。

表９　支援レベル別保健指導計画

注：支援Ａ：160 ポ以上　支援Ｂ：20 ポ以上

保健指導レベル	属性	支援の種類	回数	時期	支援形態	支援時間	獲得ポイント	合計ポイント		支援内容	標準的に使用する学習教材・記録様式	記録表
								支援Ａ	支援Ｂ			
レベル２	特定保健指導グループ（積極的支援）	初回面接	1	0	個別支援	１５分	対象外			行動目標・支援計画作成。	１特定健診経年結果一覧　２早世、障害の予防のために　３検査値の見方　４血管変化予防の視点　５メタボリックシンドローム診断基準	１問診表 ２目標と予約票 ３記録票２号紙 ４個別相談のまとめ
		継続的な支援	1	0	個別支援Ａ	１５分	６０	６０		①　生活習慣の振り返り ②　生活習慣を改善するメリットを対象者が理解できるよう支援する ③　栄養・運動等の生活習慣の改善に必要な実践的な指導 ④　行動計画の実践状況の確認と、確立された行動を維持するために賞賛や励まし	１手ばかり　２無理なく内臓脂肪を減らすための選択　３生活習慣病予防のためのポイント　４身体活動量の目標　５準備運動・整理運動　６筋力を高めるための運動　７３メッツ以上の運動　８私の体格は　９体重変化グラフ	
			2	１か月後	個別支援Ａ	３０分	１２０	１２０				
			3	３か月後	電話Ｂ	１０分	２０		２０			
			必要に応じ、集団教室・健康相談・個別栄養相談を紹介する。									
		評価	4	６か月後	電話・手紙・個別面接		対象外			身体状況や生活習慣に変化が見られたかについて確認する （目標や、後述の評価指標にて）		
	（動機づけ支援）	初回面接	1		個別支援	３０分	対象外			①　生活習慣と健診結果の関係の理解・生活習慣の振り返り・生活習慣病の知識・生活習慣改善の必要性 ②　対象者とともに行動目標・支援計画を作成する	積極的支援のものに準じる	積極的支援のものに準じる
		評価	2	６か月後	電話・手紙・個別面接	３０分	対象外			身体状況や生活習慣に変化が見られたかについて確認する （目標や、後述の評価指標にて）		
レベル３	（情報提供・受診必要）	電話・個別面接	1		個別支援	３０分	対象外			①　医療機関を受診する必要性について説明 ②　適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援 ③　受診必要とされた人の受診状況をレセプトでチェックし、受診ない場合は個別支援を実施する	積極的支援のものに準じる	積極的支援のものに準じる
		レセプト		３か月後								
		電話・個別面接	2		個別支援	３０分	対象外					
レベルＸ	（未受診）	面接？	1		電話・手紙・個別面接	３０分	対象外			特定健診の受診勧奨	１健康の判断を何でしていますか　２予防は可能なのでしょうか　３Ｃさんはなぜ毎年健診を受けているのでしょうか　４早世障害の予防のために　５その他	
レベル４（必要に応じて保健指導）	医療との連携	レセプト・電話・個別面接		３か月毎						１かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ２医療機関における診療報酬上の生活習慣病管理料、栄養指導料の積極的活用 ３治療中断対策及び未治療者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析		
レベル１	（情報提供・受診不要）	面接	1		個別かグループ支援	30 分～	対象外			健診結果の見方について説明	１基本健診経年結果一覧　２早世障害の予防のために　３Ｃさんはなぜ毎年健診を受けているのでしょうか	

（５）要保健指導対象者数の見込み

保健指導の実施予定者数は、平成 20 年度 500 人、平成 24 年度 813 人と推計されます。

表 10　保健指導の対象者数（推計）　　単位：人

項　目	H 20 年度	H 21 年度	H 22 年度	H 23 年度	H 24 年度
特定健康診査目標実施者数	4, 705	5, 293	5, 881	7, 057	7, 645
動機づけ支援対象者数	750	844	937	1125	1219
実施率（%）	45%	45%	45%	45%	45%
実施者数	337	380	422	506	548
積極的支援対象者数	362	407	453	543	588
実施率（%）	45%	45%	45%	45%	45%
実施者数	163	183	204	244	265
保健指導対象者数計	1, 111	1, 250	1, 389	1, 667	1, 806
実施率（%）	45%	45%	45%	45%	45%
実施者数計	500	563	625	750	813

注：小数点以下四捨五入のため、計が合いません。

（６）保健指導実施者の人材確保と資質向上

保健指導は、本市健康推進課において実施します。保健指導実施者は、各保健指導レベルに応じた支援方法が実施でき、求められる資質が担保できることが基本となります。そのため、各学会ガイドラインについて理解していることはもとより、「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」とともに、国が示した学習教材集などを活用した保健指導が実施できることを前提とします。一部委託する場合は、保健指導実施機関の質を確保するための委託基準を作成し、事業者の選定・評価を行います。あわせて、研修機会の確保も図り、人材確保と資質向上に努めます。

表 11　本市の専門職の人員体制（平成 19年 4月 1 日現在）

	健康推進課	国保年金課	長寿介護課	社会福祉課	子育て支援課
保健師	11	1	3	1	1
管理栄養士	1				

表 12　本市に登録している在宅の専門職

	人　数
保健師	4
管理栄養士	6

【委託基準について】

◆基本的な考え方

アウトソーシングを推進し、多様な事業者による競争により、保健指導の質の向上が図る一方で、価格競争による質の低下に繋がらないよう、保健指導の質の確保が不可欠です。

○委託基準により、保健指導が適切に実施される事業者を選定します。
○委託契約期間中は、保健指導が適切に実施されているかモニタリングを行います。
○委託契約終了時には、保健指導の成果について外部の人間性も含め専門的知識を有する者等複数の観点から評価を行います。
○個人情報については、その性格と重要性を十分認識し適切に取り扱います。
○基準を満たしている委託先を選定するため、保険者協議会を活用します。
○巡回型・移動型で保健指導を行う場合でも基準を同じとします。

◆具体的な基準

○人員に関する基準
○保健指導の内容に関する基準
○保健指導の記録等の情報の取り扱いに関する基準
○運営等に関する基準

（7）保健指導の評価

健診データにより対象者を継続的フォローして、健診結果の変動を見ます。評価は次のような視点で行います。

表 13　保健指導の評価

（1）肥満・・・	腹囲の増加・減少、体重の増加・減少、ＢＭＩの増加・減少
（2）血糖・・・	ＨｂＡ1ｃの増加・減少、空腹時血糖の増加・減少
（3）血圧・・・	収縮期血圧の増加・減少、拡張期血圧の増加・減少
（4）脂質・・・	ＨＤＬコレステロールの増加・減少、中性脂肪の増加・減少、ＬＤＬコレステロールの増加・減少
（5）腎機能・・	血清尿酸の増加・減少、血清クレアチニンの増加・減少
（6）肝機能・・	ＧＯＴの増加・減少、ＧＰＴの増加・減少、γ-ＧＴＰの増加・減少

出典：厚生労働省「健診データ・レセプトデータ分析から見る生活習慣病管理」ｐ188 より

優先順位	保健指導レベル	改　　善	悪　　化
1	レベル２（特定保健指導）	リスク個数の減少 生活習慣の改善	リスク個数の増加 生活習慣の悪化
2	レベル３（受診勧奨）	必要な治療の開始、リスク個数の減少	リスク個数の増加
3	レベルX（未受診）	特定健診の受診	特定健診非受診、または結果未把握
4	レベル４（治療中）	治療継続、治療管理目標内のデータの個数が増える	治療中断
5	レベル１（要保健指導）	特定健診の受診、リスク個数の減少	リスクの発生

（8）利用券の発行

保健指導にあたり、必要に応じ下記の利用券を発行することとします。

表 14　保健指導利用券

表　面

特定保健指導利用券

平成XX年XX月XX日 交付

利用券整理番号	XXXXXXXXXXX
受診券整理番号	XXXXXXXXXXX
氏名	（※カタカナ表記）
性別	X
生年月日	（※和暦表記）

有効期限	平成XX年XX月XX日

特定保健指導区分	窓口の自己負担※		保険者負担上限額
	負担額	負担率	
積極的支援			

※原則、特定保健指導開始時に全額徴収

保険者	所在地									
	電話番号									
	番　号									
	名　称									

契約とりまとめ機関名	
支払代行機関番号	
支払代行機関名	

裏　面

〒XXX-XXXX

NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

NNNNNNNNNNNNNNNN

特定保健指導利用上の注意事項

1．特定保健指導を利用するときには、利用券と被保険者証を窓口に提出してください。どちらか一方だけでは受診できません。

2．医療機関に受診中の場合、主治医に特定保健指導を受けてもよいかどうかを確認してください。

3．特定保健指導は利用券に記載してある有効期限内に利用してください。

4．窓口での自己負担は、原則、特定保健指導開始時に全額をお支払い頂きます。なお、全額徴収できない場合は、次回利用時以降にもお支払い頂きます。

5．特定保健指導の実施結果は保険者において保存し、必要に応じ、次年度以降の保健指導等に活用しますので、ご了承の上、受診願います。

6．保健指導結果のデータファイルは、決済代行機関で点検されることがある他、国への実施結果報告として匿名化され、部分的に提出されますので、ご了承の上、受診願います。

7．被保険者の資格が無くなったときは、この券を使用しての受診はできません。すみやかにこの券を保険者にお返しください。

8．不正にこの券を使用した者は、刑法により詐欺罪として懲役の処分を受けることもあります。

9．この券の記載事項に変更があった場合には、すぐに保険者に差し出して訂正を受けてください。

※任意スペース（８０文字）

第３章 特定健診・保健指導の結果の通知と保存

１．特定健診・保健指導データの形式

特定健診実施機関、特定保健指導実施機関及び静岡県社会保険診療報酬支払基金を通じた国への報告は、すべて電子データでの効率的な送受信を原則とします。データの様式は「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」に示された電子的標準様式イメージと同様のものとします。

２．特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間

特定健診及び保健指導の記録の保存義務期間は、「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」第 10 条に基づき、記録の作成の日から最低５年間、または御殿場市国保被保険者が他の保険者の加入者となった日の属する年度の翌年度の末日までとされています。しかしながら、国民健康保険の被保険者は、他の保険者の加入者となった後に再び国民健康保険に加入する場合も多いことから、保存期間は原則として記録の作成の日から５年間とします。健診結果を活用して、生涯にわたる自己の健康づくりの支援を行えるよう、できるだけ長期間保存することにします。

記録の保存方法は、紙媒体及び電子データの両方をもって行います。

３．被保険者への結果通知の様式

健診結果については、健診機関から個別に説明した上で手渡しされます（表 15 参照）。特定保健指導対象者については、後日市から、保健指導の案内と特定保健指導利用券が郵送されます。

表 15　特定健診結果通知表

特定健康診査　報告書

コード	888-888	名			
保険者番号		請求区分		機関番号	整理番号
証記号・番号				名称	
受診券整理番号				住所	
有効期限	平成　年　月　日				

カナ 氏名		性別／学年齢	生年月日	昭和	年	月	日生
住所	〒888-8888	市区 町村					

	健診費用（円）			負担区分	窓口負担金額（円）		
基本的健診							
1　貧血							
2　心電図							
3　眼底検査							
追加健診							
人間ドック							
合計							
他の検診による負担額（円）							
請求金額（円）							

生活機能評価と同時実施	あり
実施年月日	平成２０年０６月０５日
※口腔内の衛生状態	良
※関節可動域	不良
※反復唾液嚥下ﾃｽﾄ	４回／３０秒
心電図検査実施理由	前年度結果該当
眼底検査実施理由	前年度結果該当
貧血図検査実施理由	貧血の既往歴を有する
医師の診断（判定）	
健診実施医師名	

特定健康診査　問診回答

番号	質問項目	回答欄
1-3	現在、aからcの薬の使用の有無	
1	a. 血圧を下げる薬を服用していますか。	はい
2	b. インスリン注射又は血糖を下げる薬を服用していますか。	いいえ
3	c. コレステロールを下げる薬を服用していますか。	いいえ
4	医師から、脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	はい
5	医師から、心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	いいえ
6	医師から、慢性腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析)を受けたことがありますか。	はい
7	医師から、貧血といわれたことがある。	はい
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。 ※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月も吸っている者。	いいえ
9	20歳の時の体重から10kg以上増加している。	いいえ
10	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	いいえ
11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	いいえ
12	ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速い。	いいえ
13	この1年間で体重の増減が±3kg以上あった。	いいえ
14	人と比較して食べる速度が速い。	普通
15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。	いいえ
16	夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある。	いいえ
17	朝食を抜くことが週に3回以上ある。	いいえ
18	お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度	いいえ
19	飲酒日の1日あたりの飲酒量 清酒1合(180ml)の目安：ビール中瓶1本(約500ml)、焼酎35度(80ml) ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml	２～３合未満
20	睡眠で休養が十分とれている。	いいえ
21	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。	近いうちに（概ね１ヶ月以内）改善するつもりであり、少しずつ始めている
22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。	いいえ

メタボリックシンドローム判定による基準該当と予備群該当

基準該当　　予備群該当

腹囲　男性≧85cm　女性≧90cm

＋

以下のうち2項目以上に該当　　以下のうち1項目以上に該当

脂肪	中性脂肪≧150mg/dl　かつ／または	HDLコレステロール＜40mg/dl　かつ／または	服薬中の方
血圧	収縮期血圧≧130mmHg　かつ／または	拡張期血圧≧85mmHg　かつ／または	服薬中の方
糖代謝	空腹時血糖≧110mg/dl（ヘモグロビンA1cの場合≧5.5%）　かつ／または		服薬中の方

検査項目	単位	基準値	今回結果 ２０年　５月２２日	前回結果 １９年　６月　７日	前々回結果 年　月　日
身長	ｃｍ		１６５．７	１６５．７	
体重	ｋｇ		７２．１	６９．８	
ＢＭＩ	ｋｇ／ｍ２		２６．３	２５．４	
腹囲	ｃｍ(自己測定)		８２．１	８０．３	
内臓脂肪面積	ｃｍ				
収縮期血圧	ｍｍＨｇ(平均)		１００	１００	
拡張期血圧	ｍｍＨｇ(平均)		７０	７０	
尿糖			(－)	(２＋)	
尿蛋白			(３＋)	(１＋)	
中性脂肪	ｍｇ／ｄｌ		１１８	* ４５７	
ＨＤＬ－コレステロール	ｍｇ／ｄｌ		５５	４３	
ＬＤＬ－コレステロール	ｍｇ／ｄｌ		１１６	１０５	
ＡＳＴ（ＧＯＴ）	ＩＵ／ｌ		１７	２３	
ＡＬＴ（ＧＰＴ）	ＩＵ／ｌ		１５	３８	
γ－ＧＴ	ＩＵ／ｌ		２７	３５	
血糖	ｍｇ／ｄｌ		９７	１５７	
ＨｂＡ１ｃ	%		* ８．５	* ８．７	
ヘマトクリット値	%		２９．６	２８．４	
血色素量	ｇ／ｄｌ		９．０	８．４	
赤血球数	万／ｍｍ３		２．６１	２．２５	
アルブミン	ｇ／ｄｌ		４．９	４．５	
クレアチニン	ｍｇ／ｄｌ		０．９７	０．９１	
採血時間			空腹時	隋時	
メタボリックシンドローム判定			基準該当	基準該当	
保健指導レベル					
心電図検査所見					
眼底検査所見					
既往歴					
家族歴					
自覚症状					
他覚症状					

※※メタボリックシンドロームに関わるリスクがある検査結果には、「*」が付きます

医師の判断

判断した医師の氏名

４．記録の提供の考え方

（１）他の保険者

健診データは、いわゆるセンシティブ情報に当たるものであり、その厳格な取り扱いが求められます。退職・転居等に伴い加入する医療保険者が変わった場合、過去の個人の健診データを新保険者に移動することについては、慎重に検討する必要があります。

もとより本人が主体的に、健康手帳等の方法で健診データ等を生涯にわたり継続し、健康管理を行なっていくことは望ましいことであり、本人の同意のもとで、旧保険者から新保険者にデータの提供が行なわれ、新保険者で全体的なデータ管理がなされることは否定されるべきものではありません。

しかしながら、以下の条件が揃う場合のみデータ移動が発生することから、保険者間でのデータ移動は、例外として行うことができるという位置づけにします。

○新保険者が旧保険者でのデータも含め、全体的なデータ管理を行う意向が強い場合
○かつ、本人が新保険者のデータ管理に対する意向に同意・賛同するものの、本人から提供できない（散逸等により）ために、新保険者が旧保険者から提供を受けることに本人が同意する場合
○さらに、旧保険者が最低保管年限を超えて本人に代わり、データを長期保管している場合

法第 27 条は、「新保険者は、旧保険者に記録の写しを求めることができ、求めがあった場合は、旧保険者はこれを提供しなければならない」と定めていますが、この条文は、上記の例外的にデータ移動する場合における根拠規定と解釈します。

なお、提供に当たってのデータ抽出作業や媒体の送料等の諸費用については、一義的に提供を希望する新保険者が負担します（当事者で別段の取り決めは可能）。

（２）健診･保健指導実施機関

健診データは、「個人情報の保護に関する基本方針」（平成 16 年４月２日・閣議決定）において、特に適正な取扱いの厳格な実施を確保する必要があるとされている医療分野に関する情報です。またこれらの情報は、医療保険者が医療保険事業に必要な範囲で扱う情報です。

このため御殿場市（衛生担当課）は、保健指導等に活用する目的で、これらの情報提供を受けようとする場合には、本市の個人情報の保護に関する条例の内容を踏まえた上で、例えば、医療保険者に対し、被保険者等に特定健診の受診案内を送付する際に、当該送付状に以下のような注意事項を記載し、本人が希望しない場合には、当該本人が識別される個人データの情報提供を停止することとするように依頼しておきます。

図４　注意事項の記載例

御殿場市国民健康保険健康診査について

（注意事項）

健康診査の結果は、御殿場市健康福祉部国保年金課において適正に管理いたしますが、市民の健康増進を図る観点から、御殿場市健康福祉部健康推進課において保健指導や健康相談を実施する目的で情報提供の依頼を受けた場合には、健康推進課へ健康診査の結果を紙媒体または電子媒体により提供（※）いたします。なお、このような健診結果の扱いを希望されない場合には、下記までご連絡下さい。ご連絡いただいた場合には、健診結果の情報の提供をいたしません。

※ 提供した情報は、御殿場市健康推進課において保健指導や健康相談を実施する以外の目的に使用されることはありません。

※ 特定保健指導につきましては、国保年金課から健康推進課へ実施を委任しております。

御殿場市健康福祉部国保年金課　　担当○○　℡○○－○○○○

５．健康手帳の活用

被保険者の生涯を通じた健康増進の取組みを支援するため、健康手帳を活用します。

健康手帳は、被保険者の健康実態を経年的に把握できるとともに、自分の身体を「身体のメカニズム・重症化のメカニズム」の視点で見ることができ、生涯を通じた予防活動を支援するために、健康実践記録として有効に活用します。

６．個人情報保護対策

（１）特定健康診査等の記録の保存方法

特定健診・保健指導で得られる健康情報等の保存については、個人情報の保護に関する法律、これに基づくガイドライン等及び御殿場市個人情報保護条例により、適正に保存します。

（２）体　制

個人情報の保護に関する法律、これに基づくガイドライン等及び御殿場市個人情報保護条例による管理、運用体制とします。

（３）保存に係る外部委託の有無

保険者は効果的・効率的な特定健診・保健指導を実施する立場から、収集した個人情報を有効に利用することが必要であるため、個人情報の保護に関する法律、これに基づくガイドライン等及び御殿場市個人情報保護条例により、個人情報の保護に十分に配慮しつつ、データの保存を外部委託できることとします。

（４）外部委託先

外部委託先は静岡県国民健康保険団体連合会とします。

（５）特定健康診査等の記録の管理に関する規定

特定健康診査等の記録については、個人情報の保護に関する法律、これに基づくガイドライン等及び御殿場市個人情報保護条例により、適正に管理します。

第４章　結果の報告

法第 142 条の規定に基づき、御殿場市国民健康保険は、特定健診等の実施結果を電子的な形で保存し、匿名化した個票及び集計値と内臓脂肪症候群の該当者・予備群の割合等のデータを、年１回社会保険診療報酬支払基金に対して報告します。

図５　特定健診・保健指導データのファイルイメージ
（医療保険者から国への実施結果報告）

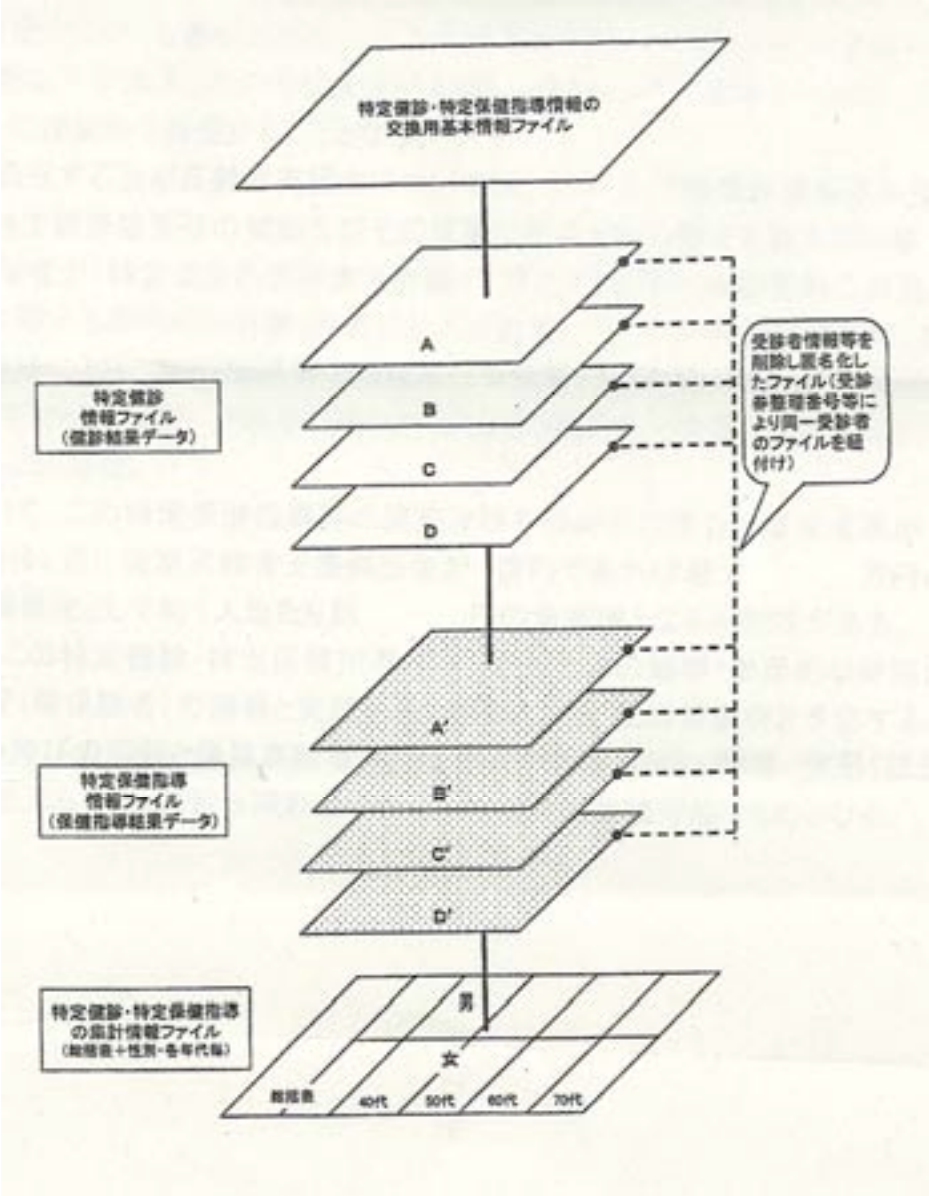


表16　性・年齢階級別特定保険指導実施率または結果把握率

平成　年度		男性												女性											
		総数		40歳代		50歳代		60歳代		70-74歳		(再)65-74歳		総数		40歳代		50歳代		60歳代		70-74歳		(再)65-74歳	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健診受診者総数	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
40ー74歳の被保険者 A人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診対象者 B人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
他の健診等の結果の提出者C人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診未受診者 D人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者 E人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定健診受診率 F%																									
健診未受診者中治療なしの者 G人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診未受診者中生活習慣病治療中の者 H人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者中生活習慣病治療中の者 I人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者中治療なしの者 J人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
生活習慣病治療中で生活習慣病のコントロール良の者 K人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
生活習慣病治療中で生活習慣病のコントロール不良の者 L人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
情報提供(受診必要)対象者数 M人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
情報提供(受診不必要) 対象者数 N人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
動機づけ支援対象者数 O人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
積極的支援対象者数 P人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
メタボ該当者 Q人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
メタボ予備群 R人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定保健指導実施率 S%																									
次年度の特定健診の受診 T人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
次年度の特定健診未受診又は結果未把握 T人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
かかりつけ医と連携した対応 V人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
個別に働きかけを行った人の数 W人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定保健指導以外の保健指導実施者数 X人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
動機づけ支援実施者数 Y人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
積極的支援実施者数 Z人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
次年度のメタボ該当者 Q´人	対象者数・割合																								
次年度のメタボ予備群 R´人	対象者数・割合																								

第５章 特定健診・保健指導に係る費用

１．特定健康診査等実施計画の参酌標準と後期高齢者支援金の関係

平成 20 年度からの 75 歳以上が加入する後期高齢者医療制度で、給付費の一部（４割）を 74 歳以下が加入している保険者が支援し、残りは５割を国等が公費で、１割を 75 歳以上の保険料で負担することとなります。

保険者が負担する後期高齢者支援金については、国が「特定健康診査等基本指針」で示す「特定健康診査の実施及びその成果に係る目標に係る基本的な事項」及び保険者が「特定健康診査等実施計画」で定める「特定健康診査等の実施及びその成果に関する具体的な目標」の達成状況を勘案して、±10%の範囲内で、政令で定める方法により、加算・減算等の調整を行う（法第 120 条第２項、第 121 条第２項）こととされており、平成 25 年度から納付される後期高齢者支援金に適用される（法附則第 15 条）こととなります。

本市において、この特定保健指導等の実施及びその成果に係る目標達成率が不十分だった場合、仮に後期高齢者支援金が９億円であれば、最大９千万円の加算となり、国保税として１人当たり約 4,400 円の負担増となる可能性があります。

このため、特定健診・保健指導では、実施主体の効率的・効果的な実施だけでなく、市民（被保険者）の理解と実践が最も重要となり、生活習慣病を予防することが医療費の伸びの抑制と後期高齢者支援金の負担軽減となり、その結果、市民（被保険者）の負担を減らし、国民皆保険制度の安定した運用が持続可能なものとなります。

２．特定健診・保健指導に係る費用

表 17　特定健診・保健指導の予算（平成 20 年度）

項　　目	当該事業に要する費用の計画額	
	金　額	左の金額の積算内訳
共済費	（千円）	
社会保険料	541	
賃金	5,845	（常勤）保健師、管理栄養士　10 か月・２人 （非常勤）保健師・管理栄養士・運動実践指導士　半日・300 人
旅費	87	会議６回、研修会 14 回
需要費		
消耗品費	248	クリアホルダー、ファイルボックス、ドッチファイル、リーフレット収納棚、ＣＤ－ＲＷ、未受診者啓発用パンフレット、指導用リーフレット、参考図書・ガイドライン等
印刷製本費	284	受診票・封筒・保健指導通知用封筒
役務費		
通信運搬費	2,280	郵便料
手数料	3,212	受診券作成・特定健診データ管理業務
委託料	69,728	特定健診　1,520 人×11,200 円＋4,320 人×12,200 円
	1,168	健診結果データ化委託料
備品購入費	945	特定健診データ分析ソフト（マルチマーカー）
	57	ファイリングキャビネット
車両維持費		
備品購入	820	特定保健指導用車両
需用費・役務費	169	維持費（車両燃料・修繕・保険・税）

合　計　　85,384

第６章　特定健康診査等実施計画の公表・周知

１．方　法

特定健康診査等実施計画については、策定後あるいは見直しを行った時は、その都度公表し、市民に広報紙等で周知します。

２．普及・啓発の方法

特定健康診査等の趣旨の普及・啓発については、啓発ポスター、案内チラシの全戸配布、広報紙掲載、被保険者への案内の郵送などで行います。さらに、各種関係機関の協力をいただき、普及・啓発を図ります。

３．受診率向上のための取組み

①　広報の充実

ポスター、ホームページ、広報紙等の広報媒体を活用するとともに、さまざまな事業実施の機会を通じて、ＰＲ活動に努めます。

②　地域との連携

地域のグループ活動等を通じて、制度の周知に努めます。

③　受診機会の確保

期間を長くするなど、受診機会の確保に努めます。

④　受診内容の徹底

被保険者に個別案内通知を送付するなど受診案内を徹底し、受診意欲の向上に努めます。

⑤　未受診者対策

年度途中に受診勧奨通知を送付することにより、受診に対する意識を向上させ、受診率確保に努めます。

第７章　計画の見直し、評価

１．基本的考え方

評価は「特定健診・保健指導」の成果について行うことであり、有病者や予備群の数、生活習慣病関連の医療費の推移等で評価されます。その成果が、数値データとして現れるのは、数年後になることが想定されるため、健診結果や生活習慣の改善状況などの短期間で評価ができる事項についても評価を行っていきます。

なお、評価は次の項目について行います。

○　「個人」を対象とした評価
○　「集団」として評価
○　「事業」としての評価

２．評価方法

特定健康診査の実施率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率について、国の定める方法に従って評価を行います。

評価の時期については、毎年、支払基金への実績報告を行う 11 月に前年度の計画達成状況の評価を行うものとします。なお、平成 22 年度には中間評価を、計画期間終了後には最終評価を併せて行います。

３．計画の見直し

計画の見直しについては、国保年金課と関係課で検討を行い、必要があると認められる時は、御殿場市国民健康保険運営協議会に諮った上で行うこととします。

資　　料

様式１－１　200万円以上となった個別レセプト一覧（医療費の高い順）　平成 19年４月分

番号	年齢	性別	入院・入院外	費用額	基礎疾患				循環器疾患					その他	傷病名１	傷病名２	傷病名３	傷病名４	傷病名５
					高血圧	糖尿病	高脂血	高尿酸	虚血性心疾患	再）バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患	閉塞性動脈硬化症						
1	72	女	入院	5,241,990	○	○				○	○	○			胸部大動脈瘤	脳梗塞・2型糖尿病	高血圧	胸部大動脈瘤術後	DIC症候群
2	72	男	入院	3,415,200	○		○		○	○		○			急性心筋梗塞	高血圧症	虚血性脳血管障害	尿路感染	慢性心不全
3	61	男	入院	2,947,760	○	○			○	○					狭心症	高血圧症	糖尿病	高コレステロール血症	不整脈
4	52	男	入院	2,863,830	○		○	○	○	○					不安定狭心症	高血圧症・高尿酸血症	高コレステロール血症 糖尿病	急逝心筋梗塞疑い	原発性アルドステロン症疑い
5	56	男	入院	2,634,460	○				○	○			○		急性心筋梗塞	高血圧症	胃潰瘍	閉塞性動脈硬化症	不安神経症
6	70	男	入院	2,587,760	○				○	○					高血圧症	心不全	不安定狭心症	不安定狭心症再発	
7	78	男	入院	2,565,140	○	○	○		○	○					糖尿病	高脂血症	高血圧症	狭心症	不安定狭心症
8	72	男	入院	2,521,820		○								がん	糖尿病	貧血	腰痛症	冠動脈塞栓	術後出血
9	79	女	入院	2,158,140	○				○	○			○	死亡	慢性腎不全	虚血性心疾患	高血圧症	慢性閉塞性動脈硬化症	透析低血圧症
10	80	女	入院	2,083,880	○		○		○	○					高血圧症・狭心症	高脂血症	胃潰瘍	胆のう結石	ビタミン欠乏症
11	73	男	入院	2,018,510	○		○		○	○					狭心症	高脂血症・高血圧症			
12	44	男	入院	2,003,950											股関節症・人工関節置換術				
12件				33,042,440	10	4	5	1	9	10	1	2	2						

		入院件数（割合）	費用額合計	1件あたり費用額	他疾患の合併（基礎疾患及び疾病の進展）									
					基礎疾患				循環器疾患					その他
					高血圧	糖尿病	高脂血	高尿酸	虚血性心疾患	再）バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患	閉塞性動脈硬化症	
					計（割合）	計（割合）	計（割合）	計（割合）		計（割合）	計（割合）	計（割合）	計（割合）	計（割合）
再掲	虚血性心疾患	9 (70%)	23,274,680 70%	2,586,076	9 100%	2 22%	5 56%	1 11%		9 100%	0 0%	1 11%	2 22%	
	大動脈疾患	1 (8.3%)	5,241,990 16%	5,241,990	1 100%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%		1 100%	0 0%	
	脳血管疾患	0												

1人 1病名拾った

様式１－１　200万円以上となった個別レセプト一覧（医療費の高い順）　平成 19年５月分

番号	年齢	性別	入院・入院外	費用額	基礎疾患				循環器疾患					その他	傷病名１	傷病名２	傷病名３	傷病名４	傷病名５
					高血圧	糖尿病	高脂血	高尿酸	虚血性心疾患	再）バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患	閉塞性動脈硬化症						
1	69	女	入院	5,268,250	41905										心室頻拍	閉塞性肥大型心筋症	高血圧外	甲状腺機能亢進症疑い	僧帽弁狭窄症疑い
2	82	男	入院	4,842,180	418				418	419		418			狭心症	高血圧症	便秘症	内頚動脈狭窄症の疑い	脳梗塞
3	75	女	入院	3,855,610	419										胃潰瘍	十二指腸潰瘍膵臓穿通	腹腔内出血	高血圧症	腰椎圧迫骨折
4	76	男	入院	3,835,240	419	416							418		僧帽弁狭窄症	慢性心不全、狭心症、胃潰瘍、糖尿病	慢性動脈閉塞症	気管支喘息	不整脈
5	76	男	入院	3,327,930	414			417	419	419					陳旧性心筋梗塞	高血圧症	狭心症	高尿酸血症	肺気腫
6	73	男	入院	3,272,010	419	419			419	419					心筋梗塞	心原性ショック、高血圧症、狭心症	虚血性脳血管障害、糖尿病、胃潰瘍	慢性心不全	不眠症
7	69	男	入院	3,087,090	41904	41904			41904	419		41904			虚血性心疾患	急性心不全	便秘	胆石	虚血性脳血管障害
8	71	女	入院	2,972,230	415		416	416	418		418	418	418		胸部大動脈瘤	腸骨動脈瘤			
9	83	男	入院	2,859,880	411			417	412	419					陳旧性心筋梗塞	胃潰瘍	高血圧症	狭心症	鉄欠乏性貧血
10	69	男	入院	2,675,710	41904	41904			41904	419					急性心不全	虚血性心疾患	急性呼吸不全	急性循環不全	低アルブミン血症
11	1か月	女	入院	2,647,490											早産児30週	くる病外	急性呼吸不全、腎不全	極低出生体重児	甲状腺機能低下症
12	67	男	入院	2,407,890	41311	41311		41311	41612	419					狭心症	糖尿病、高尿酸血症、高血圧症	心不全	不安定狭心症	発熱
13	63	男	入院	2,104,130	41812				41812	419		41812			陳旧性心筋梗塞	高血圧症外	慢性心不全外	狭心症	脳血管障害
14	73	男	入院	2,074,390					419	419					狭心症	不安定狭心症、徐脈			
15	67	男	入院	2,050,890										死亡	鉄欠乏性貧血	悪性貧血	胸水、腹水	肺炎	急性低血圧
合計	15件			47,280,920	12	5	1	4	10	9	1	4	2	0					

		入院件数割合）	費用額合計	1件あたり費用額	他疾患の合併（基礎疾患及び疾病の進展）									
					基礎疾患				循環器疾患					その他
					高血圧	糖尿病	高脂血	高尿酸	虚血性心疾患	再）バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患	閉塞性動脈硬化症	
					計　割合）	計　割合）	計　割合）	計　割合）		計　割合）	計　割合）	計　割合）	計　割合）	計　割合）
再掲	虚血性心疾患	9 (60%)	26,651,210 56.4%	2,961,246	8 89%	4 44%	0%	3 33%		9 100%	0%	3 33%	0%	
	大動脈疾患	1 (7%)	2,972,230 6.3%	2,972,230	1 100%	0%	1 100%	1 100%	1 100%	0%		1 100%	1 100%	
	脳血管疾患													
	1人 1病名拾った													

様式２－１より　平成 19年３月　６か月以上入院している人のうち精神疾患の人（６か月以上入院しているレセプトの一覧より）

58件のうち、30件（全体の 52%）

傷病名１	入院時年齢	入院年数		50年	40年	30年	20年	10年	直近レセプト費用額	生活習慣病あり	現年齢	性別 1男 2女	糖尿病	その他の生活習慣病		
統合失調症	21	49		⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	386,380		70	1				
統合失調症	26	41			⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	353,330		67	2				
統合失調症	35	40			⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	347,000	○	75	2		高血圧症		
統合失調症	17	36			⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	395,000		53	2				
統合失調症	31	33			⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	378,000	○	64	1	○	高血圧症		
統合失調症	27	32			⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	389,980		59	1				
統合失調症	23	23				⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	398,980		46	1				
統合失調症	24	22				⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	370,980	○	46	1		虚血性心疾患		
統合失調症	32	20					⇒⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	357,000	○	52	2		高脂血症		
統合失調症	47	19					⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	384,830		66	2				
統合失調症	44	18					⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	379,978		62	1				
統合失調症	36	18					⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	311,000	○	54	1		脳血管疾患		
統合失調症	33	18					⇒⇒⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	257,000	○	51	1		高脂血症	虚血性心疾患	
統合失調症	37	16					⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	392,830	○	53	2		高脂血症		
統合失調症	27	15					⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	281,000	○	42	2		高血圧症	虚血性心疾患	
統合失調症	43	14					⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	348,000	○	57	1	○			
統合失調症	55	12					⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	262,000	○	67	1	○			
統合失調症	44	12					⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	264,000	○	56	1	○			
統合失調症	54	11					⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	253,000		65	2				
統合失調症	31	9						⇒⇒⇒⇒⇒	242,000		40	2				
統合失調症	67	9						⇒⇒⇒⇒⇒	386,380	○	76	1		高脂血症		
統合失調症	44	8						⇒⇒⇒⇒	257,000	○	52	1		虚血性心疾患		
てんかん	69	4						⇒⇒⇒	364,488		73	1				
統合失調症	36	3						⇒⇒	233,000		39	2				
統合失調症	45	3						⇒⇒	264,000	○	48	1	○			
老人精神病（精神科病院入院）	84	3						⇒⇒	357,780		87	1				
統合失調症	28	2						⇒	272,000	○	30	1		高血圧症	高脂血症	虚血性心疾患
統合失調症	56	1						⇒	366,530	○	58	1	○			
うつ病	65	1						⇒	249,000	○	67	2		高血圧症		
統合失調症	47	1						⇒	352,630		49	1				
		493							9,855,096				6			
平均入院年数		16.4						平均	328,503							

様式２－１より　平成 19年３月　６か月以上入院している人のうち精神疾患でない人（６か月以上入院しているレセプトの一覧より）

58件のうち、28件（全体の 48%）

傷病名１	入院時年齢	入院年数		50年	40年	30年	20年	10年	直近レセプト費用額	生活習慣病あり	現年齢	性別 1男 2女	糖尿病	その他の生活習慣病		
アルツハイマー	59	17					⇒⇒⇒	⇒⇒⇒⇒⇒⇒	528,000	○	76	2		脳血管疾患		
慢性腎不全	58	6						⇒⇒⇒⇒	731,000	○	64	1	○	虚血性心疾患	脳血管疾患	
呼吸不全	72	5						⇒⇒⇒	592,000		77	2				
脳梗塞	83	5						⇒⇒⇒	515,000	○	88	2		脳血管疾患		
パーキンソン病	68	5						⇒⇒⇒	458,000	○	73	2		閉塞性動脈硬化症		
脳出血後遺症	55	4						⇒⇒	516,000	○	59	1		高血圧症	脳血管疾患	
ダウン症候群	50	4						⇒⇒	373,000		54	2				
腎不全	71	4						⇒⇒	824,000	○	75	2	○	高血圧症		
アルツハイマー	67	4						⇒⇒	576,000		71	2				
脳梗塞後遺症	49	3						⇒	382,000		52	1				
co中毒	27	3						⇒	556,000		30	1				
脳梗塞	80	3						⇒	501,000	○	83	2		脳血管疾患		
脳梗塞	80	3						⇒	478,000	○	83	2		脳血管疾患		
慢性腎不全	77	3						⇒	602,000	○	80	2	○	脳血管疾患		
脳梗塞	94	3						⇒	459,000	○	97	2		脳血管疾患		
脳梗塞	80	1						⇒	469,000	○	82	2		高血圧症	脳血管疾患	
アルツハイマー	76	1						⇒	555,000	○	78	2		脳血管疾患		
脳梗塞	71	1						⇒	521,000	○	73	2		高血圧症	脳血管疾患	
肺炎	68	1						⇒	600,000	○	70	2	○	高血圧症	脳血管疾患	
慢性腎不全	85	1						⇒	672,000	○	86	2		高血圧症	脳血管疾患	
多発性骨髄腫	84	1						⇒	359,000		85	2				
脳梗塞	73	1						⇒	500,000	○	75	2		高血圧症	高脂血症	脳血管疾患
認知症	75	1						⇒	216,000	○	76	2		高脂血症		
脳梗塞	77	0							557,000	○	78	2		高脂血症	脳血管疾患	
パーキンソン病	76	0							506,000		77	1				
慢性腎不全	65	0							658,000		66	1				
パーキンソン病	88	0							465,000	○	73	2		脳血管疾患		
認知症	76	0							279,000	○	77	2		高血圧症	高尿酸血症	
		80							14,448,000				4			
								平均	481,600							

脳血管疾患　10件（7.2%）

様式２－２より

国保加入者で人工透析患者 54人について（平成19年3月より）

1. 人工透析患者があわせ持つ疾患

	人数	糖尿病	インスリン治療	細小血管障害		大血管障害		閉塞性動脈硬化症
				網膜症	神経障害	脳血管疾患	虚血性心疾患	
39歳以下	5	2		1			1	
40歳代	8	3		1			3	2
50歳代	14	8	1	2	4	3	6	3
60歳代	20	16	4	3		2	5	3
70歳以上	7	4	1	3	2		5	1
計	54	33	6	10	6	5	20	9
		61.1%	11.1%	18.5%	11.1%	9.3%	37.0%	16.7%

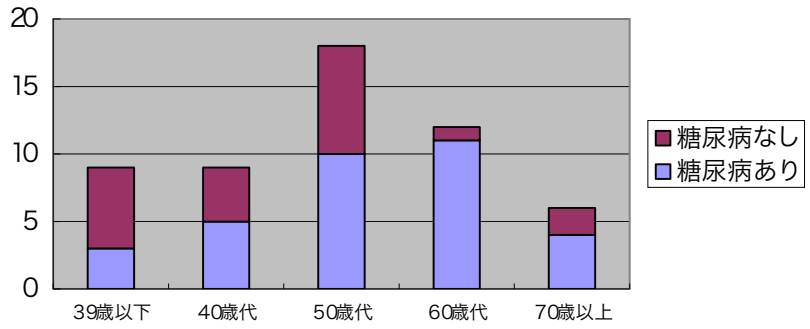
	糖尿病以外の血管を傷める因子	
	高血圧	高尿酸血症
39歳以下	5	1
40歳代	5	4
50歳代	12	3
60歳代	15	8
70歳以上	7	5
計	44	21
	81.5%	38.9%

2. 透析開始年齢

透析開始平均年齢　53歳　（全国平均は 66.2歳）

	39歳以下	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	総計
糖尿病あり	3	5	10	11	4	33
糖尿病なし	6	4	8	1	2	21

図１ 透析開始年齢別糖尿病罹患者の割合



糖尿病率	33%	55%	55%	92%	66%

＜人工透析開始年齢＞　平成19年 3月　特定疾病療養証交付一覧より

3. 人工透析の診療費

1人 1か月平均　42万円
54人
12ヶ月で　2億 7千 2百万円

様式３－１　生活習慣病全体の分析（レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ））

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数		生活習慣病		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		糖尿病		人工透析		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高血圧症		高脂血症		高尿酸血症	
		人数	対被保険者％	人数	対受診実人数％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％
20-29	978	10	1.0%	14	140%							3	21.4%											3	21.4%	3	21.4%	2	14.3%
30-39	1,310	44	3.4%	64	145%	2	3.1%			5	7.8%	18	28.1%	2	3.1%	3	16.7%	1	5.6%			3	16.7%	14	21.9%	14	21.9%	7	10.9%
40-49	1,018	129	12.7%	237	184%	7	3.0%			19	8.0%	42	17.7%	5	2.1%	3	7.1%	2	4.8%	4	9.5%	3	7.1%	55	23.2%	52	21.9%	42	17.7%
50-59	1,460	370	25.3%	718	194%	38	5.3%	14	1.9%	41	5.7%	132	18.4%	8	1.1%	11	8.3%	3	2.3%	15	11.4%	9	6.8%	238	33.1%	129	18.0%	74	10.3%
60-69	2,914	1,357	46.6%	2,857	211%	194	6.8%	23	0.8%	298	10.4%	490	17.2%	8	0.3%	45	9.2%	28	5.7%	29	5.9%	15	3.1%	932	32.6%	450	15.8%	248	8.7%
70-74	1,686	890	52.8%	1,850	208%	168	9.1%	12	0.6%	186	10.1%	279	15.1%	2	0.1%	10	3.6%	8	2.9%	22	7.9%	11	3.9%	617	33.4%	293	15.8%	140	7.6%
男計	9,366	2,800	29.9%	5,740	205%	409	7.1%	49	0.9%	549	9.6%	964	16.8%	25	0.4%	72	7.5%	42	4.4%	70	7.3%	41	4.3%	1,859	32.4%	941	16.4%	513	8.9%
(再掲) 40-74	7,078	2,746	38.8%	5,662	206%	407	7.2%	49	0.9%	544	9.6%	943	16.7%	23	0.4%	69	7.3%	41	4.3%	70	7.4%	38	4.0%	1,842	32.5%	924	16.3%	504	8.9%
(再掲) 65-74	3,393	1,707	50.3%	3,307	194%	290	8.8%	23	0.7%	374	11.3%	574	17.4%	4	0.1%	38	6.6%	32	5.6%	41	7.1%	22	3.8%	1,194	36.1%	566	17.1%	286	8.6%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数		生活習慣病		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		糖尿病		人工透析		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高血圧症		高脂血症		高尿酸血症	
		人数	対被保険者％	人数	対受診実人数％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％
20-29	1,071	12	1.1%	23	192%	1	4.3%			1	4.3%	6	26.1%	1	4.3%									3	13.0%	3	13.0%	2	8.7%
30-39	1,171	33	2.8%	47	142%	1	2.1%			4	8.5%	11	23.4%	2	4.3%					2	18.2%	1	9.1%	12	25.5%	13	27.7%		
40-49	946	58	6.1%	76	131%	4	5.3%	1	1.3%	2	2.6%	9	11.8%	2	2.6%	1	11.1%	1	11.1%	3	33.3%	2	22.2%	35	46.1%	16	21.1%	3	3.9%
50-59	1,638	476	29.1%	865	182%	29	3.4%	8	0.9%	50	5.8%	123	14.2%	5	0.6%	15	12.2%	2	1.6%	10	8.1%	2	1.6%	306	35.4%	247	28.6%	25	2.9%
60-69	3,481	1,705	49.0%	3,306	194%	182	5.5%	12	0.4%	249	7.5%	433	13.1%	5	0.2%	44	10.2%	15	3.5%	45	10.4%	12	2.8%	1,242	37.6%	859	26.0%	99	3.0%
70-74	1,868	1,040	55.7%	2,067	199%	143	6.9%	7	0.3%	213	10.3%	268	13.0%	1	0.0%	18	6.7%	2	0.7%	22	8.2%	4	1.5%	726	35.1%	509	24.6%	60	2.9%
女計	10,175	3,324	32.7%	6,384	192%	360	5.6%	28	0.4%	519	8.1%	850	13.3%	16	0.3%	78	9.2%	20	2.4%	82	9.6%	21	2.5%	2,324	36.4%	1,647	25.8%	189	3.0%
(再掲) 40-74	7,933	3,279	41.3%	6,314	193%	358	5.7%	28	0.4%	514	8.1%	833	13.2%	13	0.2%	78	9.4%	20	2.4%	80	9.6%	20	2.4%	2,309	36.6%	1,631	25.8%	187	3.0%
(再掲) 65-74	3,811	2,042	53.6%	3,753	184%	265	7.1%	11	0.3%	357	9.5%	524	14.0%	1	0.0%	42	8.0%	13	2.5%	51	9.7%	9	1.7%	1,462	39.0%	1,017	27.1%	117	3.1%

男女計	被保険者数	1ヶ月受診実人数		生活習慣病		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		糖尿病		人工透析		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高血圧症		高脂血症		高尿酸血症	
		人数	対被保険者％	人数	対受診実人数％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％	人数	対生活習慣病％
20-29	2,049	22	1.1%	37	168%	1	2.7%			1	2.7%	9	24.3%	1	2.7%									6	16.2%	6	16.2%	4	10.8%
30-39	2,481	77	3.1%	111	144%	3	2.7%			9	8.1%	29	26.1%	4	3.6%	3	10.3%	1	3.4%	2	6.9%	4	13.8%	26	23.4%	27	24.3%	7	6.3%
40-49	1,964	187	9.5%	313	167%	11	3.5%	1	0.3%	21	6.7%	51	16.3%	7	2.2%	4	7.8%	3	5.9%	7	13.7%	5	9.8%	90	28.8%	68	21.7%	45	14.4%
50-59	3,098	846	27.3%	1,583	187%	67	4.2%	22	1.4%	91	5.7%	255	16.1%	13	0.8%	26	10.2%	5	2.0%	25	9.8%	11	4.3%	544	34.4%	376	23.8%	99	6.3%
60-69	6,395	3,062	47.9%	6,163	201%	376	6.1%	35	0.6%	547	8.9%	923	15.0%	13	0.2%	89	9.6%	43	4.7%	74	8.0%	27	2.9%	2,174	35.3%	1,309	21.2%	347	5.6%
70-74	3,554	1,930	54.3%	3,917	203%	311	7.9%	19	0.5%	399	10.2%	547	14.0%	3	0.1%	28	5.1%	10	1.8%	44	8.0%	15	2.7%	1,343	34.3%	802	20.5%	200	5.1%
男女計	19,541	6,124	31.3%	12,124	198%	769	6.3%	77	0.6%	1,068	8.8%	1,814	15.0%	41	0.3%	150	8.3%	62	3.4%	152	8.4%	62	3.4%	4,183	34.5%	2,588	21.3%	702	5.8%
(再掲) 40-74	15,011	6,025	40.1%	11,976	199%	765	6.4%	77	0.6%	1,058	8.8%	1,776	14.8%	36	0.3%	147	8.3%	61	3.4%	150	8.4%	58	3.3%	4,151	34.7%	2,555	21.3%	691	5.8%
(再掲) 65-74	7,204	3,749	52.0%	7,060	188%	555	7.9%	34	0.5%	731	10.4%	1,098	15.6%	5	0.1%	80	7.3%	45	4.1%	92	8.4%	31	2.8%	2,656	37.6%	1,583	22.4%	403	5.7%

様式３－２　糖尿病の分析〔レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ)〕

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数	糖尿病		インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％
20-29	978	10	3	0.3%																	1	33%	1	33%	2	67%
30-39	1,310	44	18	1%	3	17%			1	6%		0%	3	17%					1	6%	2	11%	1	6%	5	28%
40-49	1,018	129	42	4%	3	7%	1	2.4%	2	5%	4	10%	3	7%	2	5%			5	12%	13	31%	6	14%	16	38%
50-59	1,460	370	132	9%	10	8%	5	3.8%	2	2%	11	8%	8	6%	21	16%	2	2%	19	14%	79	60%	26	20%	58	44%
60-69	2,914	1,357	490	17%	44	9%	5	1.0%	26	5%	22	4%	14	3%	61	12%	7	1%	141	29%	328	67%	85	17%	178	36%
70-74	1,686	890	279	17%	9	3%			6	2%	18	6%	5	2%	39	14%	3	1%	67	24%	194	70%	37	13%	108	39%
男計	9,366	2,800	964	10%	69	7%	11	1.1%	37	4%	55	6%	33	3%	123	13%	12	1%	233	24%	617	64%	156	16%	367	38%
(再掲) 40-74	7,078	2,746	943	13%	66	7%	11	1.2%	36	4%	55	6%	30	3%	123	13%	12	1%	232	25%	614	65%	154	16%	360	38%
(再掲) 65-74	3,393	1,707	574	17%	36	6%	1	0.2%	28	5%	32	6%	16	3%	74	13%	6	1%	153	27%	389	68%	88	15%	220	38%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	糖尿病		インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％
20-29	1,071	12	6	0.6%			1	16.7%							1	17%			1		2	33%	1	17%	3	50%
30-39	1,171	33	11	1%							1	9%			1	9%			1	9%	3	27%			4	36%
40-49	946	58	9	1%	1	11%			1	11%	3	33%	2	22%			1	11%		0%	2	22%	1	11%	3	33%
50-59	1,638	476	123	8%	15	12%	1	0.8%	2	2%	3	2%	2	2%	8	7%	2	2%	14	11%	76	62%	9	7%	74	60%
60-69	3,481	1,705	433	12%	42	10%	3	0.7%	15	3%	26	6%	12	3%	42	10%	3	1%	78	18%	308	71%	33	8%	243	56%
70-74	1,868	1,040	268	14%	16	6%	1	0.4%	2	1%	11	4%	3	1%	29	11%	1	0%	67	25%	192	72%	21	8%	150	56%
女計	10,175	3,324	850	8%	74	9%	6	0.7%	20	2%	44	5%	19	2%	81	10%	7	1%	161	19%	583	69%	65	8%	477	56%
(再掲) 40-74	7,933	3,279	833	11%	74	9%	5	0.6%	20	2%	43	5%	19	2%	79	9%	7	1%	159	19%	578	69%	64	8%	470	56%
(再掲) 65-74	3,811	2,042	524	14%	40	8%	1	0.2%	13	2%	28	5%	8	2%	53	10%	1	0%	117	22%	385	73%	33	6%	296	56%

男女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	糖尿病		インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％	人数	対糖尿病％
20-29	2,049	22	9	0.4%			1	11.1%							1	11%			1		3	33%	2	22%	5	56%
30-39	2,481	77	29	1%	3	10%			1	3%	1	3%	3	10%	1	3%			2	7%	5	17%	1	3%	9	31%
40-49	1,964	187	51	3%	4	8%	1	2.0%	3	6%	7	14%	5	10%	2	4%	1	2%	5	10%	15	29%	7	14%	19	37%
50-59	3,098	846	255	8%	25	10%	6	2.4%	4	2%	14	5%	10	4%	29	11%	4	2%	33	13%	155	61%	35	14%	132	52%
60-69	6,395	3,062	923	14%	86	9%	8	0.9%	41	4%	48	5%	26	3%	103	11%	10	1%	219	24%	636	69%	118	13%	421	46%
70-74	3,554	1,930	547	15%	25	5%	1	0.2%	8	1%	29	5%	8	1%	68	12%	4	1%	134	24%	386	71%	58	11%	258	47%
男女計	19,541	6,124	1,814	9%	143	8%	17	0.9%	57	3%	99	5%	52	3%	204	11%	19	1%	394	22%	1,200	66%	221	12%	844	47%
(再掲) 40-74	15,011	6,025	1,776	12%	140	8%	16	0.9%	56	3%	98	6%	49	3%	202	11%	19	1%	391	22%	1,192	67%	218	12%	830	47%
(再掲) 65-74	7,204	3,749	1,098	15%	76	7%	2	0.2%	41	4%	60	5%	24	2%	127	12%	7	1%	270	25%	774	70%	121	11%	516	47%

様式３－３　高血圧の分析〔レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ)〕

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高血圧症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者数（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）
20-29	978	10	3	0.3%									1	33%										0%		0%
30-39	1,310	44	14	1%					3	21%	1	7%	2	14%									1	7%	3	21%
40-49	1,018	129	55	5%	3	5%			11	20%	3	5%	13	24%	1	7.7%	2	15.4%	4	30.8%	1	7.7%	21	38%	21	38%
50-59	1,460	370	238	16%	25	11%	11	4.6%	27	11%	6	3%	79	33%	9	11.4%	2	2.5%	8	10.1%	7	8.9%	49	21%	85	36%
60-69	2,914	1,357	932	32%	154	17%	18	1.9%	223	24%	4	0%	328	35%	23	7.0%	17	5.2%	14	4.3%	10	3.0%	175	19%	306	33%
70-74	1,686	890	617	37%	118	19%	10	1.6%	132	21%	2	0%	194	31%	5	2.6%	7	3.6%	14	7.2%	7	3.6%	97	16%	213	35%
男計	9,366	2,800	1,859	20%	300	16%	39	2.1%	396	21%	16	1%	617	33%	38	6.2%	28	4.5%	40	6.5%	25	4.1%	343	18%	628	34%
（再掲）40-74	7,078	2,746	1,842	26%	300	16%	39	2.1%	393	21%	15	1%	614	33%	38	6.2%	28	4.6%	40	6.5%	25	4.1%	342	19%	625	34%
（再掲）65-74	3,393	1,707	1,194	35%	218	18%	18	1.5%	273	23%	3	0%	389	33%	22	5.7%	20	5.1%	21	5.4%	15	3.9%	208	17%	402	34%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高血圧症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者数（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）
20-29	1,071	12	3	0.3%							1		2	67%										0%	1	33%
30-39	1,171	33	12	1%	1	8%			2	17%	1	8%	3	25%					1	33.3%		0.0%		0%	5	42%
40-49	946	58	35	4%	4	11%	1	2.9%			1	3%	2	6%					1	50.0%		0.0%		0%	6	17%
50-59	1,638	476	306	19%	19	6%	7	2.3%	35	11%	4	1%	76	25%	10	13.2%			3	3.9%	1	1.3%	15	5%	141	46%
60-69	3,481	1,705	1,242	36%	128	10%	10	0.8%	192	15%	3	0%	308	25%	30	9.7%	12	3.9%	21	6.8%	10	3.2%	71	6%	618	50%
70-74	1,868	1,040	726	39%	102	14%	5	0.7%	164	23%	1	0%	192	26%	15	7.8%	2	1.0%	8	4.2%	3	1.6%	49	7%	357	49%
女計	10,175	3,324	2,324	23%	254	11%	23	1.0%	393	17%	11	0%	583	25%	55	9.4%	14	2.4%	34	5.8%	14	2.4%	135	6%	1,128	49%
（再掲）40-74	7,933	3,279	2,309	29%	253	11%	23	1.0%	391	17%	9	0%	578	25%	55	9.5%	14	2.4%	33	5.7%	14	2.4%	135	6%	1,122	49%
（再掲）65-74	3,811	2,042	1,462	38%	191	13%	8	0.5%	275	19%	1	0%	385	26%	31	8.1%	12	3.1%	23	6.0%	7	1.8%	92	6%	732	50%

男女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高血圧症		脳梗塞		脳出血		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高脂血症	
		人数	人数	対被保険者数（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対糖尿病（%）	人数	対高血圧（%）	人数	対高血圧（%）
20-29	2,049	22	6	0.3%							1	17%	3	50%											1	17%
30-39	2,481	77	26	1%	1	4%					2	8%	5	19%					1	20.0%			1	4%	8	31%
40-49	1,964	187	90	5%	7	8%	1	1.1%	11	12%	4	4%	15	17%	1	6.7%	2	13.3%	5	33.3%	1	6.7%	21	23%	27	30%
50-59	3,098	846	544	18%	44	8%	18	3.3%	62	11%	10	2%	155	28%	19	12.3%	2	1.3%	11	7.1%	8	5.2%	64	12%	226	42%
60-69	6,395	3,062	2,174	34%	282	13%	28	1.3%	415	19%	7	0%	636	29%	53	8.3%	29	4.6%	35	5.5%	20	3.1%	246	11%	924	43%
70-74	3,554	1,930	1,343	38%	220	16%	15	1.1%	296	22%	3	0%	386	29%	20	5.2%	9	2.3%	22	5.7%	10	2.6%	146	11%	570	42%
男女計	19,541	6,124	4,183	21%	554	13%	62	1.5%	789	19%	27	1%	1,200	29%	93	7.8%	42	3.5%	74	6.2%	39	3.3%	478	11%	1,756	42%
（再掲）40-74	15,011	6,025	4,151	28%	553	13%	62	1.5%	784	19%	24	1%	1,192	29%	93	7.8%	42	3.5%	73	6.1%	39	3.3%	477	11%	1,747	42%
（再掲）65-74	7,204	3,749	2,656	37%	409	15%	26	1.0%	548	21%	4	0%	774	29%	53	6.8%	32	4.1%	44	5.7%	22	2.8%	300	11%	1,134	43%

様式３－４　高脂血症の分析〔レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ)〕

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症	
		人数	人数	対被保％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％
20-29	978	10	3	0.3%									2	67%									1	33%		
30-39	1,310	44	14	1.1%	2	14%					1	7.1%	5	36%	1	20%					2	40%	3	21%	3	21%
40-49	1,018	129	52	5%	8	15%					2	3.8%	16	31%	2	13%	1	6%	4	25%			23	44%	21	40%
50-59	1,460	370	129	9%	16	12%	18	14%	2	1.6%			58	45%	7	12%	1	2%	6	10%	5	9%	39	30%	85	66%
60-69	2,914	1,357	450	15%	105	23%	56	12%	7	1.6%	1	0.2%	178	40%	12	7%	16	9%	10	6%	5	3%	128	28%	306	68%
70-74	1,686	890	293	17%	63	22%	50	17%	2	0.7%	1	0.3%	108	37%	3	3%	4	4%	9	8%	4	4%	68	23%	213	73%
男計	9,366	2,800	941	10%	194	21%	124	13%	11	1.2%	5	0.5%	367	39%	25	7%	22	6%	29	8%	16	4%	262	28%	628	67%
(再掲) 40-74	7,078	2,746	924	13%	192	21%	124	13%	11	1.2%	4	0.4%	360	39%	24	7%	22	6%	29	8%	14	4%	258	28%	625	68%
(再掲) 65-74	3,393	1,707	566	17%	131	23%	87	15%	6	1.1%	1	0.2%	220	39%	13	6%	18	8%	15	7%	8	4%	154	27%	402	71%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症	
		人数		対被保％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対高脂人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％
20-29	1,071	12	3	0.3%	1	33%	1	33%					3										1	33%	1	33%
30-39	1,171	33	13	1.1%	3	23%	1	8%					4	31%											5	38%
40-49	946	58	16	2%	1	6%			1	6.3%			3	19%			1	33%	1	33%	1	33%			6	38%
50-59	1,638	476	247	15%	22	9%	13	5%	7	2.8%		0.0%	74		11	15%	1	1%	2	3%	1	1%	16	6%	141	57%
60-69	3,481	1,705	859	25%	125	15%	83	10%	3	0.3%	2	0.2%	243	28%	19	8%	9	4%	17	7%	9	4%	73	8%	618	72%
70-74	1,868	1,040	509	27%	112	22%	61	12%	1	0.2%	1	0.2%	150	29%	14	9%	2	1%	5	3%	3	2%	38	7%	357	70%
女計	10,175	3,324	1,647	16%	264	16%	159	10%	12	0.7%	3	0.2%	477	29%	44	9%	13	3%	25	5%	14	3%	128	8%	1,128	68%
(再掲) 40-74	7,933	3,279	1,631	21%	260	16%	157	10%	12	0.7%	3	0.2%	470	29%	44	9%	13	3%	25	5%	14	3%	127	8%	1,122	69%
(再掲) 65-74	3,811	2,042	1,017	27%	186	18%	118	12%	2	0.2%	1	0.1%	296	29%	24	8%	8	3%	17	6%	6	2%	79	8%	732	72%

男女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症	
		人数		対被保％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対高脂人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対糖尿病人数％	人数	対高脂人数％	人数	対高脂人数％
20-29	2,049	22	6	0.3%	1	17%	1	17%					5										2	33%	1	17%
30-39	2,481	77	27	1.1%	5	19%	1	4%			1	3.7%	9	33%	1	11%					2	22%	3	11%	8	30%
40-49	1,964	187	68	3%	9	13%			1	1.5%	2	2.9%	19	28%	2	11%	2	11%	5	26%	1	5%	23	34%	27	40%
50-59	3,098	846	376	12%	38	10%	31	8%	9	2.4%			132		18	14%	2	2%	8	6%	6	5%	55	15%	226	60%
60-69	6,395	3,062	1,309	20%	230	18%	139	11%	10	0.8%	3	0.2%	421	32%	31	7%	25	6%	27	6%	14	3%	201	15%	924	71%
70-74	3,554	1,930	802	23%	175	22%	111	14%	3	0.4%	2	0.2%	258	32%	17	7%	6	2%	14	5%	7	3%	106	13%	570	71%
男女計	19,541	6,124	2,588	13%	458	18%	283	11%	23	0.9%	8	0.3%	844	33%	69	8%	35	4%	54	6%	30	4%	390	15%	1,756	68%
(再掲) 40-74	15,011	6,025	2,555	17%	452	18%	281	11%	23	0.9%	7	0.3%	830	32%	68	8%	35	4%	54	7%	28	3%	385	15%	1,747	68%
(再掲) 65-74	7,204	3,749	1,583	22%	317	20%	205	13%	8	0.5%	2	0.1%	516	33%	37	7%	26	5%	32	6%	14	3%	233	15%	1,134	72%

様式３－５　虚血性心疾患の分析（レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ））

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数	虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対保険者%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%
20-29	978	10																								
30-39	1,310	44	5	0.4%					1	20.0%	1	20.0%											3	60.0%	2	40.0%
40-49	1,018	129	19	1.9%					2	10.5%	5	26.3%					1	20.0%			7	36.8%	11	57.9%	8	42.1%
50-59	1,460	370	41	2.8%	2	4.9%			1	2.4%	19	46.3%	3	15.8%			3	15.8%	2	10.5%	7	17.1%	27	65.9%	16	39.0%
60-69	2,914	1357	298	10.2%	41	13.8%	1	0.3%	2	0.7%	141	47.3%	12	8.5%	9	6.4%	8	5.7%	3	2.1%	55	18.5%	223	74.8%	105	35.2%
70-74	1,686	890	186	11.0%	20	10.8%		0.0%	2	1.1%	67	36.0%	1	1.5%	2	3.0%	4	6.0%	1	1.5%	32	17.2%	132	71.0%	63	33.9%
男計	9,366	2800	549	5.9%	63	11.5%	1	0.2%	8	1.5%	233	42.4%	16	6.9%	11	4.7%	16	6.9%	6	2.6%	101	18.4%	396	72.1%	194	35.3%
(再掲) 40-74	7,078	2,746	544	7.7%	63	11.6%	1	0.2%	7	1.3%	232	42.6%	16	6.9%	11	4.7%	16	6.9%	6	2.6%	101	18.6%	393	72.2%	192	35.3%
(再掲) 65-74	3,393	1,707	374	11.0%	48	12.8%	1	0.3%	2	0.5%	153	40.9%	8	5.2%	10	6.5%	9	5.9%	4	2.6%	65	17.4%	273	73.0%	131	35.0%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対保険者%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%
20-29	1,071	12	1	0.1%	1	100.0%					1	100.0%									1	100.0%			1	100.0%
30-39	1,171	33	4	0.3%	1	25.0%					1	25.0%											2	50.0%	3	75.0%
40-49	946	58	2	0.2%																					1	50.0%
50-59	1,638	476	50	3.1%	1	2.0%			1	2.0%	14	28.0%	3	21.4%			1	7.1%			1	2.0%	35	70.0%	22	44.0%
60-69	3,481	1,705	249	7.2%	17	6.8%	1	0.4%			78	31.3%	7	9.0%	2	2.6%	6	7.7%	2	2.6%	11	4.4%	192	77.1%	125	50.2%
70-74	1,868	1,040	213	11.4%	16	7.5%	1	0.5%	1	0.5%	67	31.5%	10	14.9%	1	1.5%	2	3.0%	2	3.0%	15	7.0%	164	77.0%	112	52.6%
女計	10,175	3,324	519	5.1%	36	6.9%	2	0.4%	2	0.4%	161	31.0%	20	12.4%	3	1.9%	9	5.6%	4	2.5%	28	5.4%	393	75.7%	264	50.9%
(再掲) 40-74	7,933	3,279	514	6.5%	34	6.6%	2	0.4%	2	0.4%	159	30.9%	20	12.6%	3	1.9%	9	5.7%	4	2.5%	27	5.3%	391	76.1%	260	50.6%
(再掲) 65-74	3,811	2,042	357	9.4%	31	8.7%	1	0.3%	1	0.3%	117	32.8%	15	12.8%	2	1.7%	7	6.0%	2	1.7%	21	5.9%	275	77.0%	186	52.1%

男女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	虚血性心疾患		脳梗塞		脳出血		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		高尿酸血症		高血圧症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対保険者%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%	人数	対虚血性心疾患%
20-29	2,049	22	1	0.0%	1	100.0%					1	100.0%									1	100.0%			1	100.0%
30-39	2,481	77	9	0.4%	1	11.1%			1	11.1%	2	22.2%											5	55.6%	5	55.6%
40-49	1,964	187	21	1.1%					2	9.5%	5	23.8%					1				7	33.3%	11	52.4%	9	42.9%
50-59	3,098	846	91	2.9%	3	3.3%	0	0.0%	2	2.2%	33	36.3%	6	18.2%			4	12.1%	2	6.1%	8	8.8%	62	68.1%	38	41.8%
60-69	6,395	3,062	547	8.6%	58	10.6%	2	0.4%	2	0.4%	219	40.0%	19	8.7%	11	5.0%	14	6.4%	5	2.3%	66	12.1%	415	75.9%	230	42.0%
70-74	3,554	1,930	399	11.2%	36	9.0%	1	0.3%	3	0.8%	134	33.6%	11	8.2%	3	2.2%	6	4.5%	3	2.2%	47	11.8%	296	74.2%	175	43.9%
男女計	19,541	6,124	1,068	5.5%	99	9.3%	3	0.3%	10	0.9%	394	36.9%	36	9.1%	14	3.6%	25	6.3%	10	2.5%	129	12.1%	789	73.9%	458	42.9%
(再掲) 40-74	15,011	6,025	1,058	7.0%	97	9.2%	3	0.3%	9	0.9%	391	37.0%	36	9.2%	14	3.6%	25	6.4%	10	2.6%	128	12.1%	784	74.1%	452	42.7%
(再掲) 65-74	7,204	3,749	731	10.1%	79	10.8%	2	0.3%	3	0.4%	270	36.9%	23	8.5%	12	4.4%	16	5.9%	6	2.2%	86	11.8%	548	75.0%	317	43.4%

様式３－６　脳梗塞の分析〔レセプト分析（平成 19年５月診療分のみ)〕

男	被保険者数	1ヶ月受診実人数	脳梗塞		高血圧症		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対被保%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%
20-29	978	10																						
30-39	1,310	44	2	0.2%																				
40-49	1,018	129	7	0.7%	3	42.9%		0.0%	2	28.6%														
50-59	1,460	370	38	2.6%	27	71.1%	1	2.6%	21	55.3%							2	9.5%	2	5.3%	7	18.4%	20	52.6%
60-69	2,914	1,357	194	6.7%	158	81.4%	2	1.0%	63	32.5%	4	6.3%	4	6.3%	5	7.9%	1	1.6%	42	21.6%	27	13.9%	61	31.4%
70-74	1,686	890	168	10.0%	120	71.4%		0.0%	41	24.4%	1	2.4%	1	2.4%	4	9.8%	2	4.9%	20	11.9%	16	9.5%	52	31.0%
男計	9,366	2,800	409	4.4%	308	75.3%	3	0.7%	127	31.1%	5	3.9%	5	3.9%	9	7.1%	5	3.9%	64	15.6%	50	12.2%	133	32.5%
(再掲) 40-74	7,078	2,746	407	5.8%	308	75.7%	3	0.7%	127	31.2%	5	3.9%	5	3.9%	9	7.1%	5	3.9%	64	15.7%	50	12.3%	133	32.7%
(再掲) 65-74	3,393	1,707	290	8.5%	222	76.6%		0.0%	77	26.6%	4	5.2%	3	3.9%	6	7.8%	3	3.9%	49	16.9%	33	11.4%	92	31.7%

女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	脳梗塞		高血圧症		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対被保%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%
20-29	1,071	12	1	0.1%					1	100.0%									1	100.0%	1	0.0%	1	100.0%
30-39	1,171	33	1	0.1%	1	100.0%			1	100.0%									1	100.0%			1	100.0%
40-49	946	58	4	0.4%	5	125.0%			1	25.0%													1	25.0%
50-59	1,638	476	29	1.8%	25	86.2%			9	31.0%									1	3.4%	1	3.4%	19	65.5%
60-69	3,481	1,705	182	5.2%	130	71.4%			43	23.6%	5	11.6%	1	2.3%	5	11.6%	3	7.0%	17	9.3%	4	2.2%	85	46.7%
70-74	1,868	1,040	143	7.7%	103	72.0%			29	20.3%	2	6.9%	1	3.4%	1	3.4%		0.0%	16	11.2%	9	6.3%	62	43.4%
女計	10,175	3,324	360	3.5%	264	73.3%			84	23.3%	7	8.3%	2	2.4%	6	7.1%	3	3.6%	36	10.0%	15	4.2%	169	46.9%
(再掲) 40-74	7,933	3,279	358	4.5%	263	73.5%			82	22.9%	7	8.5%	2	2.4%	6	7.3%	3	3.7%	34	9.5%	14	3.9%	167	46.6%
(再掲) 65-74	3,811	2,042	265	7.0%	193	72.8%			53	20.0%	5	9.4%	2	3.8%	6	11.3%	2	3.8%	31	11.7%	11	4.2%	120	45.3%

男女	被保険者数	1ヶ月受診実人数	脳梗塞		高血圧症		人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経症		虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症	
	人数	人数	人数	対被保%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対糖尿病%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%	人数	対脳梗塞%
20-29	2,049	22	1	0.0%					1	100.0%									1		1		1	
30-39	2,481	77	3	0.1%	1	33.3%			1	33.3%									1				1	
40-49	1,964	187	11	0.6%	8	72.7%			3	27.3%										0.0%		0.0%	1	9.1%
50-59	3,098	846	67	2.2%	52	77.6%	1	1.5%	30	44.8%							2	6.7%	3	4.5%	8	11.9%	39	58.2%
60-69	6,395	3,062	376	5.9%	288	76.6%	2	0.5%	106	28.2%	9	8.5%	5	4.7%	10	9.4%	4	3.8%	59	15.7%	31	8.2%	146	38.8%
70-74	3,554	1,930	311	8.8%	223	71.7%			70	22.5%	3	4.3%	2	2.9%	5	7.1%	2	2.9%	36	11.6%	25	8.0%	114	36.7%
男女計	19,541	6,124	769	3.9%	572	74.4%	3	0.4%	211	27.4%	12	5.7%	7	3.3%	15	7.1%	8	3.8%	100	13.0%	65	8.5%	302	39.3%
(再掲) 40-74	15,011	6,025	765	5.1%	571	74.6%	3	0.4%	209	27.3%	12	5.7%	7	3.3%	15	7.2%	8	3.8%	98	12.8%	64	8.4%	300	39.2%
(再掲) 65-74	7,204	3,749	555	7.7%	415	74.8%			130	23.4%	9	6.9%	5	3.8%	12	9.2%	5	3.8%	80	14.4%	44	7.9%	212	38.2%

様式４-３　都道府県の特徴　生活習慣病における死亡と医療の状況（糖尿病の視点から）

平成10年～平成14年人口動態保健所・市区町村別統計（人口動態統計特殊報告）、平成16年人口動態調査、平成15年地域保健医療基礎統計(厚生労働省大臣官房統計情報部編)

順位	死亡												医療				糖尿病								透析						視覚障害(社会福祉業務報告書より)				腎不全						順位
	平均寿命(H12都道府県別生命表)				! ” # $% & ’ ( )$*%+, − . / 0 1 2								受療率総数(10万対)				医療				死亡率(人口動態統計特殊報告)				透析患者総数				糖尿病性腎症								腎不全						
	男性		女性										入院外		入院		入院外		入院		男性		女性						3 4				567 8 9 567 : :				入院外		入院		男性		女性		
1	長野	78.9	沖縄	86.1	< =>	57@AB	C =<	5DB	E =F	GCB	H =I	5DAB	佐賀	6,361	高知	2,233	徳島	232	徳島	67	徳島	11.3	徳島	6.9	熊本	5,006	268.7	群馬	1,306	35.0	山口	7,626	504.3	33	7,593	青森	174	鹿児島	71	青森	11.9	青森	8.4	1
2	福井	78.5	福井	85.4	H =I	57@@B	K =L	5MB	N =O	GAB	P =Q	5GB	広島	6,236	鹿児島	2,014	香川	225	北海道	48	沖縄	10.2	沖縄	6.3	宮崎	3,006	255.3	栃木	1,395	33.8	鹿児島	8,364	472.6	44	8,320	佐賀	162	高知	63	高知	11.7	北海道	7.4	2
3	奈良	78.3	島根	85.4	P =Q	57@RB	S =<	5MB	T =U	GJB	E =F	5GB	長崎	6,067	熊本	1,929	広島	220	高知	48	青森	9.9	三重	5.7	徳島	2,075	252.0	福島	1,202	33.8	島根	3,538	470.1	18	3,520	宮崎	147	大分	53	徳島	11.3	鹿児島	6.9	3
4	熊本	78.3	熊本	85.3	T =.	57@GB	P =Q	5AB	S =<	GJB	W =X	5GMB	青森	5,935	山口	1,853	島根	212	熊本	47	三重	9.4	奈良	5.4	大分	2,999	244.4	山梨	573	33.4	徳島	3,738	454	25	3,713	沖縄	111	長崎	51	北海道	11.3	和歌山	6.8	4
5	神奈川	78.2	長野	85.2	T =U	57@AB	Y =Z	5AB	P =Q	GB	T =U	5GJB	高知	5,909	長崎	1,846	青森	193	鹿児島	47	茨城	9.4	茨城	5.4	沖縄	3,236	237.6	福井	470	33.1	佐賀	3,639	414.9	23	3,616	福岡	108	岡山	50	岩手	11.2	三重	6.8	5
6	静岡	78.2	富山	85.2	C =<	57@AB	[¥ <	5A	=^	GB	[¥ <	5MGB	秋田	5,893	徳島	1,774	佐賀	193	愛媛	46	福島	8.8	愛媛	5.4	鹿児島	4,174	235.8	奈良	774	32.0	鳥取	2,507	407.9	36	2,471	和歌山	102	宮崎	46	大阪	11.0	秋田	6.6	6
7	滋賀	78.2	山梨	85.2	[¥ <	57@A5B	_ =’	5JB	[¥ <	MB	a =b	5MB	香川	5,861	佐賀	1,759	高知	192	長崎	46	岡山	8.7	栃木	5.3	高知	1,816	224.3	茨城	1,704	31.9	福井	3,342	405.2	39	3,303	高知	99	熊本	45	鹿児島	11.0	大阪	6.6	7
8	富山	78.1	岡山	85.2	_ =’	57@5VB	H =I	5JB	K =L	MB	_ =’	5MAB	鹿児島	5,774	大分	1,729	北海道	179	富山	42	富山	8.7	大阪	5.0	栃木	4,354	217.0	広島	1,739	31.5	愛媛	5,630	376.1	24	5,606	栃木	96	青森	44	三重	10.8	熊本	6.6	8
9	岐阜	78.1	新潟	85.2	c d T	57@5MB	e =f	5JB	g =h	MB	K =L	5MGB	熊本	5,738	北海道	1,686	富山	174	山口	42	東京	8.6	青森	4.8	香川	2,188	212.6	北海道	3,441	31.4	長崎	5,621	372	38	5,583	鹿児島	95	山口	44	秋田	10.8	兵庫	6.4	9
10	京都	78.1	石川	85.1	i =j	RFDB	g =h	5JB	W =X	MDB	T =.	5MGB	島根	5,731	宮崎	1,619	山形	173	福井	39	静岡	8.6	北海道	4.8	和歌山	2,251	209.7	大阪	5,158	31.1	岩手	5,146	366.2	45	5,101	群馬	93	北海道	42	京都	10.6	埼玉	6.4	10
11	埼玉	78.0	広島	85.1	K =L	RRJB	S =k	5JB	c d T	MJB	< =>	5AVB	愛媛	5,731	福岡	1,586	大阪	171	福岡	39	北海道	8.5	京都	4.8	群馬	4,226	208.9	三重	968	30.9	熊本	6,807	365.4	21	6,786	石川	92	福岡	41	熊本	10.4	岡山	6.4	11
12	千葉	78.0	宮崎	85.0	E =F	RR@B	I =T	5J	S =k	MB	S =<	5AC	宮崎	5,730	富山	1,560	兵庫	171	大分	38	香川	8.5	岐阜	4.8	福岡	10,422	208.0	千葉	2,953	30.7	大分	4,271	348.1	17	4,254	富山	86	佐賀	41	兵庫	10.3	京都	6.2	12
13	東京	78.0	佐賀	85.0	N =O	RV5B	N =O	5J	m =n	MB	C =<	5J6B	大阪	5,688	愛媛	1,551	愛媛	170	香川	36	山梨	8.5	岩手	4.8	佐賀	1,811	206.5	京都	1,381	30.6	宮崎	3,952	335.6	10	3,942	千葉	82	富山	40	広島	10.3	高知	6.2	13
14	石川	78.0	静岡	84.9	a =b	RDAB	E =F	55B	a =b	MB	I =T	5JVB	福岡	5,594	石川	1,541	宮城	169	佐賀	35	福岡	8.5	鹿児島	4.7	長崎	3,102	205.3	埼玉	3,320	30.5	青森	4,642	313.8	61	4,581	秋田	76	愛媛	39	愛知	10.2	鳥取	6.2	14
15	愛知	78.0	滋賀	84.9	Y =Z	RGRB	a =b	55B	=’	MB	e =f	5JDB	徳島	5,453	香川	1,533	岡山	169	広島	34	佐賀	8.4	愛知	4.7	大阪	17,447	201.7	東京	6,729	30.3	山梨	2,757	312.3	14	2,743	岡山	71	石川	36	茨城	9.9	奈良	6.1	15
16	香川	78.0	鳥取	84.9	S =<	RGGB	] =^	55B	W =n	MJB	N =O	5J	北海道	5,372	島根	1,475	山梨	167	青森	33	大阪	8.3	東京	4.7	広島	5,729	199.6	和歌山	659	30.0	高知	2,509	309.9	13	2,496	宮城	70	和歌山	35	香川	9.7	滋賀	6.1	16
17	群馬	77.9	奈良	84.8	W =n	RGJB	i =j	55B	C =<	MJB	W =n	55RB	東京	5,348	福井	1,388	京都	164	岩手	32	山口	8.2	群馬	4.7	静岡	7,422	196.7	石川	626	30.0	奈良	4,435	308.2	37	4,398	新潟	69	徳島	34	長崎	9.6	愛知	6.0	17
18	山梨	77.9	京都	84.8	o =p	RM6B	q r s	5@B	q r s	M5B	m =n	55RB	富山	5,290	岡山	1,338	秋田	162	石川	32	大分	8.1	宮城	4.6	北海道	11,072	195.9	沖縄	929	29.7	★全国	388,326	306.2	5,698	382,628	岐阜	69	香川	33	岡山	9.5	福岡	5.8	18
19	三重	77.9	香川	84.8	W =X	RMJB	t =u	5@B	T =v	M5B	i =j	5568B	山形	5,274	沖縄	1,332	福井	162	和歌山	32	栃木	8.1	静岡	4.5	東京	23,416	193.8	山口	743	29.6	沖縄	4,127	303.0	77	4,050	山形	67	沖縄	32	山梨	9.5	広島	5.8	19
20	大分	77.9	北海道	84.8	I =T	RAR5B	T =U	5@B	e =f	MB	w =x	55VB	新潟	5,256	秋田	1,322	奈良	160	宮崎	31	秋田	8.0	神奈川	4.5	山梨	1,704	193.0	静岡	1,996	29.3	東京	36,400	301.3	1,990	34,410	静岡	67	秋田	29	山形	9.5	徳島	5.8	20
21	岡山	77.8	長崎	84.8	y =z	RJGB	T =v	5@B	u =T	MB	u =T	55GB	石川	5,203	岩手	1,311	和歌山	160	大阪	30	千葉	8.0	兵庫	4.4	岡山	3,749	191.5	神奈川	3,907	29.3	山形	3,656	298.2	49	3,607	★全国	64	三重	29	和歌山	9.4	★全国	5.7	21
22	広島	77.8	高知	84.8	S =k	R5GB	u =T	5@B	T =.	AFB	o =p	55GB	岐阜	5,193	広島	1,304	熊本	159	島根	30	鳥取	8.0	★全国	4.4	京都	4,856	189.3	★全国	66,827	29.2	香川	2,891	280.9	16	2,875	茨城	64	群馬	28	宮崎	9.3	宮城	5.7	22
23	★全国	77.7	神奈川	84.7	m =n	R5AB	y =z	5@B	Y =Z	AF	g =h	55MB	山口	5,148	鳥取	1,303	鳥取	156	岡山	29	山形	7.9	山口	4.3	★全国	237,710	187.4	岐阜	1,026	29.1	秋田	3,283	279.7	19	3,264	長崎	64	島根	28	★全国	9.2	静岡	5.7	23
24	宮城	77.7	大分	84.7	u =T	R@UB	w =x	5@B	i =j	A6B	T =v	55MB	長崎	5,140	青森	1,201	栃木	153	福島	28	群馬	7.9	石川	4.3	鳥取	1,137	185.0	宮城	1,064	29.0	三重	4,741	255.2	48	4,693	熊本	64	★全国	27	岐阜	9.1	岐阜	5.6	24
25	山形	77.7	宮城	84.7	T =v	R@@B	< =>	5@B	l =T	AVB	y =z	55M	岡山	5,132	福島	1,199	大分	153	京都	28	埼玉	7.9	秋田	4.2	愛媛	2,742	183.2	愛知	3,447	29.0	群馬	5,014	247.9	64	4,950	大阪	63	栃木	27	東京	9.0	大分	5.5	25
26	新潟	77.7	鹿児島	84.7	] =^	6VMB	T =.	5@B	[=|	AVB	] =^	55JB	★全国	5,083	和歌山	1,171	宮崎	152	★全国	27	★全国	7.8	大分	4.2	石川	2,144	182.5	長野	1,083	29.0	北海道	13,940	246.7	168	13,772	香川	63	大阪	26	福岡	9.0	茨城	5.5	26
27	沖縄	77.6	★全国	84.6	w =x	6DMB	o =p	5@B	H =I	AVB	m =h	5556B	大分	5,041	★全国	1,139	鹿児島	152	秋田	26	高知	7.7	福井	4.2	愛知	12,578	179	福岡	2,964	28.6	和歌山	2,617	243.8	22	2,595	山口	59	鳥取	26	山口	8.9	福島	5.5	27
28	兵庫	77.6	山形	84.6	] =<	6CDB	~ =Z	5@B	m =h	ADB	S =k	5556B	宮城	5,005	京都	1,130	三重	151	兵庫	26	石川	7.7	新潟	4.2	山口	2,699	178.5	佐賀	475	28.5	新潟	5,905	240.4	64	5,841	愛知	55	宮城	25	奈良	8.8	愛媛	5.5	28
29	島根	77.6	愛媛	84.6	=	6GAB	[=|	5@B	~ =Z	AGB	c d T	5@RB	福島	4,979	山形	1,106	岐阜	147	茨城	25	兵庫	7.6	岡山	4.1	長野	3,927	178.4	山形	512	28.1	滋賀	3,199	236.3	53	3,146	滋賀	55	福島	25	福井	8.8	山形	5.4	29
30	北海道	77.6	福岡	84.6	~ =Z	6G5B	=	5@	t =u	AGB	~ =Z	5@RB	和歌山	4,962	群馬	1,079	★全国	146	栃木	24	広島	7.6	福岡	4.1	富山	1,961	175.3	青森	690	27.7	長野	5,170	234.9	56	5,114	徳島	55	京都	25	群馬	8.7	千葉	5.4	30
31	鳥取	77.4	山口	84.6	e =f	6MMB	=	5@	=	AGB	Y =Z	5@6B	岩手	4,954	新潟	1,075	長野	146	宮城	21	岩手	7.5	広島	4.1	福島	3,703	175.0	兵庫	2,586	27.4	福岡	11,746	234.4	85	11,661	愛媛	55	広島	24	千葉	8.7	富山	5.3	31
32	宮崎	77.4	三重	84.5	q r s	6M@B	c d T	5@	o =p	AG	t =u	5@6B	静岡	4,925	大阪	1,025	滋賀	139	滋賀	21	福井	7.4	千葉	4.0	茨城	5,231	174.8	富山	534	27.3	岐阜	4,772	226.5	65	4,707	長野	54	千葉	22	静岡	8.7	東京	5.3	32
33	愛媛	77.3	徳島	84.5	g =h	6JGB	W =X	RB	y =z	AMB	=	5@VB	福井	4,872	山梨	1,024	群馬	138	鳥取	21	愛媛	7.4	佐賀	4.0	兵庫	9,705	174.3	滋賀	549	27.2	広島	6,480	225.8	45	6,435	福井	51	兵庫	22	宮城	8.7	山口	5.3	33
34	福島	77.2	岩手	84.5	S =u	656B	=	RB	=	AABB	=	5@UB	京都	4,870	兵庫	1,012	山口	138	沖縄	21	神奈川	7.3	福島	3.9	三重	3,231	173.9	愛媛	747	27.1	栃木	4,431	220.8	46	4,385	東京	50	山形	21	愛媛	8.6	岩手	5.2	34
35	茨城	77.2	千葉	84.4	=	65GB	S =u	RB	=p	AABB	q r s	5@@B	三重	4,801	栃木	972	石川	137	東京	20	和歌山	7.1	富山	3.8	岩手	2,421	172.3	鳥取	296	27.0	富山	2,456	219.5	18	2,438	神奈川	50	岩手	20	埼玉	8.4	神奈川	5.2	35
36	徳島	77.2	東京	84.4	=	65ABB	m =h	RB	=	AABB	< =>	R6B	鳥取	4,741	三重	972	静岡	137	山梨	20	熊本	7.0	香川	3.8	新潟	4,163	169.5	秋田	442	26.0	福島	4,579	216.4	47	4,532	北海道	49	埼玉	20	福島	8.4	香川	5.2	36
37	福岡	77.2	群馬	84.4	[=|	6@VB	] =<	RB	] =<	AABB	=	RJB	栃木	4,647	長野	966	長崎	137	三重	20	長崎	7.0	和歌山	3.7	福井	1,397	169.4	大分	747	26.0	茨城	6,347	212.1	62	6,285	埼玉	48	新潟	20	大分	8.3	長崎	5.1	37
38	長崎	77.2	岐阜	84.3	t =u	6@@B	m =n	RB	w =x	AJB	S =u	R5B	愛知	4,638	奈良	943	福島	135	新潟	19	奈良	6.9	埼玉	3.7	青森	2,495	168.7	徳島	507	25.9	兵庫	10,572	189.9	122	10,450	三重	45	岐阜	20	滋賀	8.2	山梨	5.0	38
39	岩手	77.1	埼玉	84.3	m =h	V6GB	=	RB	< =>	A5B	=	66B	群馬	4,597	岐阜	938	愛知	135	岐阜	19	京都	6.8	山梨	3.7	奈良	2,419	168.1	鹿児島	1,046	25.9	岡山	3,679	188	23	3,656	広島	44	滋賀	20	島根	8.1	宮崎	4.9	39
40	栃木	77.1	兵庫	84.3	=	V65B	N =	RB	=	A5B	=	6VB	長野	4,570	宮城	930	茨城	129	愛知	19	愛知	6.8	滋賀	3.6	埼玉	11,719	167.9	熊本	1,261	25.6	石川	2,198	187.1	13	2,185	福島	43	奈良	20	栃木	7.9	島根	4.8	40
41	大阪	77.0	和歌山	84.3	N =	VGAB	=	RB	S =u	A5B	[=|	6VB	千葉	4,528	茨城	918	福岡	125	奈良	19	新潟	6.7	熊本	3.3	神奈川	14,059	163.5	高知	431	25.4	埼玉	11,968	171.4	131	11,837	兵庫	41	茨城	19	神奈川	7.6	福井	4.7	41
42	和歌山	77.0	秋田	84.3	=	VAJB	=	6B	=	AGB	=	6VB	奈良	4,499	東京	911	岩手	120	埼玉	18	宮崎	6.6	長野	3.3	千葉	9,752	162.5	香川	517	24.6	京都	4,302	167.7	28	4,274	大分	41	静岡	19	鳥取	7.2	群馬	4.6	42
43	山口	77.0	愛知	84.2	=p	V5MB	=p	6B	=	J6B	i =Q	6MB	埼玉	4,343	滋賀	909	埼玉	119	群馬	17	宮城	6.5	山形	3.2	滋賀	2,194	162.1	岩手	593	24.6	静岡	6,097	161.6	112	5,985	京都	39	福井	18	長野	7.0	沖縄	4.6	43
44	鹿児島	77.0	福島	84.1	i =Q	VG@B	=	6B	=	J6B	=	6ABB	神奈川	4,251	静岡	880	新潟	119	千葉	17	岐阜	6.4	長崎	3.0	岐阜	3,403	161.5	岡山	887	23.8	宮城	3,692	157.1	30	3,662	鳥取	39	東京	17	沖縄	6.5	佐賀	4.6	44
45	高知	76.9	茨城	84.1	=	DRVB	=	6B	Z	J6B	=p	65B	滋賀	4,092	愛知	866	神奈川	114	神奈川	16	鹿児島	6.0	宮崎	3.0	宮城	3,749	159.5	長崎	708	23.4	大阪	13,343	154.2	188	13,155	島根	38	長野	17	新潟	6.2	栃木	4.4	45
46	佐賀	76.9	栃木	84.0	=	DMDB	W =n	6@B	i =Q	JVB	Z	VRB	山梨	3,994	埼玉	768	千葉	112	静岡	16	滋賀	5.6	島根	2.8	島根	1,179	156.7	新潟	900	22.6	千葉	8,170	136.1	107	8,063	岩手	37	神奈川	15	佐賀	5.7	新潟	4.2	46
47	秋田	76.8	大阪	84.0	Z	DMAB	i =Q	VB	N =	JVB	N =	VMB	茨城	3,822	神奈川	759	東京	108	山形	14	長野	5.6	鳥取	2.6	秋田	1,801	153.4	島根	238	21.0	愛知	7,208	102.6	89	7,119	山梨	32	愛知	14	富山	5.7	長野	3.6	47
48	青森	75.7	青森	83.5	=	DADB	Z	VB	=	JD	=	DV	沖縄	3,267	千葉	742	沖縄	77	長野	13	島根	4.2	高知	1.8	山形	1,840	150.1	宮崎	603	20.8	神奈川	6,220	72.3	55	6,165	奈良	31	山梨	11	石川	5.3	石川	3.2	48

様式６-１　社会保障の視点でみる御殿場市の特徴

平成１８年度		全　国			県			御殿場市		
人口 高齢化率 被保険者総数		1億２,７７６万人（H.１７年１０月） ２,５７６万人（２０.２%） ４,７６０万（加入率37.5%）			３,７９３,１５３人（H.18年１０月）			８６,１４１人（平成19年） １７.４０% ２８,１２７（加入率３２.６%）		
40～74歳被保険者数/割合（%）					４５.７%			１４,５９０		５１.９%
65～74歳被保険者数/割合（%）					１１.４%			７,２０４		２５.６%
死亡の状況 H.17本市の順位	順位	原因	１０万対	６５歳未満比率	原因（H16年）	１０万対	６５歳未満比率	原因	１０万対	６５歳未満比率
	第１位	悪性新生物	２５８.３	２３.２%	悪性新生物	２４０.７	２３.８%	悪性新生物	２１５	１６%
	第２位	心疾患	１３７.２	１３.３%	心疾患	１２６.５	１３.０%	心疾患	１４３	８%
	第３位	肺炎	８５.０	４.１%	肺炎	６７.８	３.８%	呼吸器	１１７	７%
	第４位	脳血管疾患	１０５.３	１１.９%	脳血管疾患	１０８.２	１２.３%	脳血管疾患	６６	１６%
	第５位							循環器疾患	３７	０%
		不慮の事故	３１.６	３３.０%	不慮の事故	３１.５	３１.８%			
障害の状況 H.17本市の順位	介護保険第２号被保険者（６５歳未満者）の原因疾患	原因（H１７年）	要介護１,２,３の割合	要介護４,５の割合	原因	要介護１,２,３の割合	要介護４,５の割合	原因	要介護１,２,３の割合	要介護４,５の割合
	第１位	脳血管疾患（脳卒中など）	２６.１%	４０.０%	脳血管疾患	３４.９%	３８.０%	脳血管疾患	４０.７%	２７.１%
	第２位	認知症	１０.５%	２０.２%	初老期における認知症	５６.０%	３９.３%	初老期における認知症	２２.２%	７７.８%
	第３位	関節疾患（リウマチ等）	１０.３%	４.０%	関節リウマチ	２３.１%	３９.７%	関節リウマチ	５０.０%	３７.５%
	第４位				糖尿病性神経障害、腎症及び網膜症	２３.８%	２３.８%	糖尿病性神経障害、腎症及び網膜症	４０.０%	６０.０%
	第５位							後縦靭帯骨化症	１００.０%	０.０%
		高齢による衰弱	１５.９%	１１.５%	がん（末期）	２７.０%	７１.２%			
		骨折・転倒	１２.１%	６.５%						
医療の状況 H.18年５月診療分レセプト		治療者数	全治療者に占める割合	総人数に対する割合	治療者数（H18）	全治療者に占める割合	総人数に対する割合	治療者数	全治療者に占める割合	総人数に対する割合
	虚血性心疾患				２４,９４７	１.８%		６５４	２.７%	２.３%
	脳血管疾患				４１,１７３	２.９%		１,０３２	４.２%	３.７%
	糖尿病				６０,８７３	４.４%		１,１０４	４.５%	３.９%
	高血圧症				２１９,３０７	１５.７%		４,４５３	１８.２%	１５.８%
	有所見順位	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合
	第１位	HbA１c			HbA１c	６７,２４８	２４.６%	HbA１c	４,００４	３７%
	第２位	最高血圧			境界域高血圧	１１４,２７１	３２.７%	最高血圧	３,９７４	３６%
		最低血圧			高血圧	３３,７６３	９.７%	最低血圧	１,０１６	９%
		計	７,４５２,７０６	５７.５%	計	１４８,０３４	４２.４%	計	４,９９０	４５%
	第３位	中性脂肪			中性脂肪	６３,５９６	１８.２%	中性脂肪	３,０６４	２８%
	第４位	BMI						BMI	２,９６８	２７%
	第５位	LDLコレステロール						LDLコレステロール	２,５６７	２４%
	第６位	血糖						血糖	１,６１０	１５%
	第７位	喫煙						喫煙	１,２５８	１２%
	第８位	尿酸						尿酸	１,０４２	１０%
	第９位									
	第１０位	HDLコレステロール			HDLコレステロール	２６,８６５	７.７%	HDLコレステロール	９３８	９%
					心電図異常	６９,６３７	２３.９%			
					空腹時血糖	３３,０４２	９.５%			
					GPT	３０,６００	８.８%			
					眼底検査	２１,３０９	１６.０%			
					尿蛋白	１８,３６７	５.３%			
		対象者数	実施者数（実施率）		対象者数	実施者数（実施率）		対象者数※	実施者数（実施率）	
	動機づけ支援							１,２１９	（２４年度）５４８（４５%）	
	積極的支援							５８８	（　〃　）２６５（　〃　）	

※対象者数は、２４年の６５%受診して「第６回標準的な健診・保健指導の在り方に関する検討会」資料５（健康局）の計算による。

様式６－２～７　健診有所見者状況（男女別・年代別）　平成 18年度基本健康診査・国保被保険者

男	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける										内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害（※は詳細健診）							
		BMI		中性脂肪		GPT		HDL-コレステロール		血糖		HbA1c		尿酸）		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-コレステロール		尿蛋白		クレアニチン）		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
40代	72	20	27.8%	36	50.0%	12	16.7%	7	9.7%	3	4.2%	14	19.4%	15	20.8%	32	44.4%	19	26.4%	15	20.8%	2	2.8%			1	1.4%		
50代	158	51	32.3%	67	42.4%	39	24.7%	25	15.8%	36	22.8%	90	57.0%	30	19.0%	82	51.9%	43	27.2%	71	44.9%	11	7.0%			4	2.5%		
60代	675	210	31.1%	262	38.8%	100	14.8%	103	15.3%	137	20.3%	439	65.0%	122	18.1%	440	65.2%	166	24.6%	250	37.0%	54	8.0%	15	2.2%	31	4.6%		
70-74	979	279	28.5%	338	34.5%	130	13.3%	149	15.2%	217	22.2%	644	65.8%	95	9.7%	690	70.5%	171	17.5%	505	51.6%	47	4.8%	9	0.9%	30	3.1%		
計	1,884	560	29.7%	703	37.3%	281	14.9%	284	15.1%	393	20.9%	1,187	63.0%	262	13.9%	1,244	66.0%	399	21.2%	841	44.6%	114	6.1%	24	1.3%	66	3.5%	0	0.0%

女	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける										内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害（※は詳細健診）							
		BMI		中性脂肪		GPT		HDL-コレステロール		血糖		HbA1c		尿酸）		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-コレステロール		尿蛋白		クレアニチン）		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
40代	96	14	14.6%	14	14.6%	4	4.2%	3	3.1%	1	1.0%	8	8.3%	4	4.2%	24	25.0%	13	13.5%	12	12.5%	3	3.1%			3	3.1%		
50代	394	96	24.4%	107	27.2%	45	11.4%	9	2.3%	49	12.4%	249	63.2%	7	1.8%	191	48.5%	67	17.0%	231	58.6%	13	3.3%	1	0.3%	4	1.0%		
60代	1,371	414	30.2%	406	29.6%	166	12.1%	56	4.1%	134	9.8%	925	67.5%	96	7.0%	828	60.4%	235	17.1%	733	53.5%	67	4.9%	17	1.2%	56	4.1%		
70-74	1,162	348	29.9%	350	30.1%	144	12.4%	61	5.2%	163	14.0%	817	70.3%	95	8.2%	785	67.6%	189	16.3%	558	48.0%	65	5.6%	26	2.2%	45	3.9%		
計	3,023	872	28.8%	877	29.0%	359	11.9%	129	4.3%	347	11.5%	1,999	66.1%	202	6.7%	1,828	60.5%	504	16.7%	1,534	50.7%	148	4.9%	44	1.5%	108	3.6%	0	0.0%

男女計	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける										内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害（※は詳細健診）							
		BMI		中性脂肪		GPT		HDL-コレステロール		血糖		HbA1c		尿酸）		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-コレステロール		尿蛋白		クレアニチン）		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
40代	168	34	20.2%	50	29.8%	16	9.5%	10	6.0%	4	2.4%	22	13.1%	19	11.3%	56	33.3%	32	19.0%	27	16.1%	5	3.0%			4	2.4%		
50代	552	147	26.6%	174	31.5%	84	15.2%	34	6.2%	85	15.4%	339	61.4%	37	6.7%	273	49.5%	110	19.9%	302	54.7%	24	4.3%	1	0.2%	8	1.4%		
60代	2,046	624	30.5%	668	32.6%	266	13.0%	159	7.8%	271	13.2%	1,364	66.7%	218	10.7%	1,268	62.0%	401	19.6%	983	48.0%	121	5.9%	32	1.6%	87	4.3%		
70-74	2,141	627	29.3%	688	32.1%	274	12.8%	210	9.8%	380	17.7%	1,461	68.2%	190	8.9%	1,475	68.9%	360	16.8%	1,063	49.6%	112	5.2%	35	1.6%	75	3.5%		
計	4,907	1,432	29.2%	1,580	32.2%	640	13.0%	413	8.4%	740	15.1%	3,186	64.9%	464	9.5%	3,072	62.6%	903	18.4%	2,375	48.4%	262	5.3%	68	1.4%	174	3.5%	0	0.0%

中性脂肪　150以上（食後時間考慮せず）
GPT　31以上
血糖　空腹時：100以上、随時：140以上
HbA1c　5．2%以上
尿酸　7．0以上
収縮期血圧　130以上

拡張期血圧　85以上
LDLコレステロール　120以上
尿蛋白　（＋）以上
クレアチニン　男1.3以上、女1.2以上
心電図　2：異常あり
眼底

参考：
様式6-1　健診状況は下記の基準で、御殿場市全体の受診者について、有所見者を掲載しました。

HbA1c	5.5%以上	LDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	140mg/dl以上
最高血圧	140mmHg以上	血糖	110mg/dl以上
最低血圧	90mmHg以上		（随時140mg/dl以上）
中性脂肪	150mg/dl以上	尿酸	7.0mg/dl以上
	（随時250mg/dl以上）	HDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	40mg/dl未満
BMI	25以上		

様式６－８　メタボリックシンドローム該当者・予備群（40～74歳）

男性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70-74歳			再）65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数（40-74歳）				6,881			1,047			1,377			2,774			1,683			3,393		
健診受診者数（受診率%）				1,884	27.4%		72	6.9%		158	11.5%		675	24.3%		979	58.2%		1,441	42.5%	
腹囲85cm以上の者（BMI 25以上）				579	30.7%		20	27.8%		51	32.3%		218	32.3%		290	29.6%		439	30.5%	
再）有所見の重複状況		高血糖	高血圧	高脂血																	
	腹囲（BMI）のみ				37	2.0%	6.4%	1	1.4%	5.0%	8	5.1%	15.7%	13	1.9%	6.0%	15	1.5%	5.2%	27	1.9%	6.2%
	予備群	●			31	1.6%	5.4%		0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	14	2.1%	6.4%	17	1.7%	5.9%	23	1.6%	5.2%
			●		81	4.3%	14.0%	3	4.2%	15.0%	10	6.3%	19.6%	31	4.6%	14.2%	37	3.8%	12.8%	58	4.0%	13.2%
				●	36	1.9%	6.2%	6	8.3%	30.0%	5	3.2%	9.8%	12	1.8%	5.5%	13	1.3%	4.5%	20	1.4%	4.6%
	該当者	●	●		106	5.6%	18.3%		0.0%	0.0%	3	1.9%	5.9%	40	5.9%	18.3%	63	6.4%	21.7%	92	6.4%	21.0%
		●		●	43	2.3%	7.4%	1	1.4%	5.0%	1	0.6%	2.0%	15	2.2%	6.9%	26	2.7%	9.0%	33	2.3%	7.5%
			●	●	83	4.4%	14.3%	9	12.5%	45.0%	18	11.4%	35.3%	26	3.9%	11.9%	30	3.1%	10.3%	51	3.5%	11.6%
		●	●	●	162	8.6%	28.0%		0.0%	0.0%	6	3.8%	11.8%	67	9.9%	30.7%	89	9.1%	30.7%	135	9.4%	30.8%
メタボ予備群（推計）					148	7.9%	25.6%	9	12.5%	45.0%	15	9.5%	29.4%	57	8.4%	26.1%	67	6.8%	23.1%	101	7.0%	23.0%
メタボ該当者（推計）					394	20.9%	68.0%	10	13.9%	50.0%	28	17.7%	54.9%	148	21.9%	67.9%	208	21.2%	71.7%	311	21.6%	70.8%

女性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70-74歳			再）65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数（40-74歳）				7,709			972			1,460			3,386			1,891			3,811		
健診受診者数（受診率%）				3,023	39.2%		96	9.9%		394	27.0%		1,371	40.5%		1,162	61.4%		1,987	52.1%	
腹囲90cm以上の者				854	28.3%		14	14.6%		97	24.6%		367	26.8%		376	32.4%		604	30.4%	
再）有所見の重複状況		高血糖	高血圧	高脂血																	
	腹囲のみ				70	2.3%	8.2%	3	3.1%	21.4%	18	4.6%	18.6%	31	2.3%	8.4%	18	1.5%	4.8%	38	1.9%	6.3%
	予備群	●			75	2.5%	8.8%		0.0%	0.0%	2	0.5%	2.1%	39	2.8%	10.6%	34	2.9%	9.0%	56	2.8%	9.3%
			●		163	5.4%	19.1%	4	4.2%	28.6%	32	8.1%	33.0%	67	4.9%	18.3%	60	5.2%	16.0%	102	5.1%	16.9%
				●	46	1.5%	5.4%	4	4.2%	28.6%	11	2.8%	11.3%	14	1.0%	3.8%	17	1.5%	4.5%	24	1.2%	4.0%
	該当者	●	●		191	6.3%	22.4%		0.0%	0.0%	5	1.3%	5.2%	77	5.6%	21.0%	109	9.4%	29.0%	154	7.8%	25.5%
		●		●	60	2.0%	7.0%		0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	35	2.6%	9.5%	25	2.2%	6.6%	46	2.3%	7.6%
			●	●	83	2.7%	9.7%	3	3.1%	21.4%	25	6.3%	25.8%	25	1.8%	6.8%	30	2.6%	8.0%	44	2.2%	7.3%
		●	●	●	165	5.5%	19.3%		0.0%	0.0%	3	0.8%	3.1%	79	5.8%	21.5%	83	7.1%	22.1%	140	7.0%	23.2%
メタボ予備群					284	9.4%	33.3%	8	8.3%	57.1%	45	11.4%	46.4%	120	8.8%	32.7%	111	9.6%	29.5%	182	9.2%	30.1%
メタボ該当者					499	16.5%	58.4%	3	3.1%	21.4%	33	8.4%	34.0%	216	15.8%	58.9%	247	21.3%	65.7%	384	19.3%	63.6%

注）割合①の分母は健診受診者、割合②の分母は腹囲85cm以上または90cm以上

平成１８年度　基本健康診査を受けた国保被保険者について該当者、予備群の判定を行った。腹囲なし・BMI ≧ 25以上で代用

高血糖 :空腹時　110以上又は、随時　140以上　　高血圧 :130/85以上　　高脂血 :中性脂肪　150以上又は、HDLコレステロール　39以下

様式６－９　年齢階層別基本健康診査の受診率　平成 18 年度

年齢（歳）	被保険者女（人）	受診者女（人）	女受診率	被保険者男（人）	受診者男（人）	男受診率	被保険者計（人）	受診者計（人）	男女計受診率
40-49	972	96	9.9%	1,047	72	6.9%	2,019	168	8.3%
50-59	1,460	394	27.0%	1,377	158	11.5%	2,837	552	19.5%
60-64	1,466	546	37.2%	1,064	213	20.0%	2,530	759	30.0%
65-69	1,920	825	43.0%	1,710	462	27.0%	3,630	1,287	35.5%
70-74	1,891	1,162	61.4%	1,683	979	58.2%	3,574	2,141	59.9%
総計	7,709	3,023	39.2%	6,881	1,884	27.4%	14,590	4,907	33.6%

（再）40-64	3,898	1,036	26.6%	3,488	443	12.7%	7,386	1,479	20.0%
（再）65-74	3,811	1,987	52.1%	3,393	1,441	42.5%	7,204	3,428	47.6%

計　画　策　定　の　経　過

開催年月日	内　　容	会場等
平成 19 年 7 月～8 月	医療費分析（平成 19 年 5 月分レセプトについて）健康推進課の協力を得てレセプトより転記作業	国保年金課
8 月 27 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 1 回　今後の方針について	1 階相談室
8 月～10 月	看護師等を雇用して、標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）の様式に従って医療費分析	国保年金課
9 月 14 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 2 回　健診・保健指導の実施体制	1 階相談室
10 月　2 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 3 回　健診・保健指導の実施方法	保健センター
11 月 19 日	御殿場市医師会代表と現状分析についての検討･助言	保健センター
12 月 27 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 4 回　他保険者被扶養者の扱い外	1 階相談室
平成 20 年 1 月 21 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 5 回　保健指導計画・評価	保健センター
2 月　5 日	特定健診･特定保健指導実施に向けたワーキンググループ第 6 回　計画書全般について	保健センター
2 月　8 日	御殿場市医師会代表に報告	保健センター
2 月 12 日	国保運営協議会に報告	第 3 会議室
3 月 14 日	御殿場市医師会代表に最終報告	保健センター

御殿場市特定健康診査等実施計画策定委員会

番号	所　　属
1	御殿場市医師会
2	健康福祉部長
3	健康推進課
4	国保年金課

特定健診・特定保健指導実施に向けたワーキンググループ

番号	所　　属
1	健康推進課
2	国保年金課

御殿場市

特定健康診査等実施計画

発行日　　平成 20 年 3 月
発　行　　御　殿　場　市
編　集　　御殿場市健康福祉部国保年金課
　　静岡県御殿場市萩原４８３番地
　　電話　０５５０‐８２‐４１２１